古川　周（千葉）　鳳間久雄（東京）
春木忠三郎（東京）　木村秀男（熊本）
長谷川勇（福井）　岸克巳（群馬）
池原義見（兵庫）　小島寛（新潟）
川喜田三郎（三重）　三浦孝（東京）

大正十三年三月第二十六回專修科修了者（十八名）

（ABC順）

石川貞輝（京都）　長屋敏郎（岐阜）
伊藤一（東京）　小幡勇二郎（岐阜）
伊藤茂（東京）　織田正德（兵庫）
岩下周二（栃木）　老田幸明（富山）
加來行雄（福岡）　坂田太郎（東京）

大正十四年三月第二十七回專修科修了者（八名）

（ABC順）

相磯六郎（靜岡）　二味久（埼玉）
宵木重孝（東京）　林祐三（靜岡）

大正十五年三月第二十八回專修科修了者（十八名）

（ABC順）

鵬府太郎（福岡）　出口一郎（東京）

村田道規（東京）　榮田信次（兵庫）
西村捨也（東京）　進藤常雄（山口）
小笠原勇八（岩手）　竹內竹馬（福井）
大島正言（神奈川）　梅田眞城（廣島）

長谷川一郎（青森）　長谷川敏正（岐阜）

伊藤祐全（長野）　新宮行太（長崎）
岩本正一（宮城）　西川秀晉（愛知）
金生敏尙（福岡）　大伴峻（東京）
宮田幸一（山梨）　佐藤昌（長野）

昭和二年三月第二十九回專修科修了者（十六名）

（ABC順）

會田由（東京）　簇手喜平（東京）
深川與一（長崎）　石黑丙午（茨城）
花澤武夫（東京）　石谷壽太（東京）
原島榮一（埼玉）　金子寅四郎（東京）

昭和三年三月第三十回專修科修了者（二十一名）

（ABC順）

濱島勝（愛知）　水野勝壽（東京）
金子丞之助（埼玉）　中村喜久夫（三重）
加藤昌言（東京）　野中武祥（長崎）
河本俊彥（岡山）　小川種次郎（神奈川）
木村庸治（宮城）　小川安朗（長野）
小西芳太郎（東京）

柴田麟（愛知）　若松清太郎（鳥取）
申文休（朝鮮）　山口陸一（東京）
島山峻（東京）　除村一學（群馬）

小松祿郎（東京）　下田立吉（東京）
小松芳喬（東京）　高桑清一（石川）
升永光生（岡山）　高山忠太郎（東京）
中澤二郎（東京）　內野庄左衞門（山形）

小山田寬直（茨城）　菅原安男（奈良）
齋藤峻（東京）　鈴木正一（東京）
齋藤良雄（東京）　田島彰（愛知）
清野浩（宮城）　谷口ジョアン（東京）
白木準一（大阪）　山戶利生（三重）

昭和四年三月第三十一回專修科修了者（十四名）（ABC順）

朝戸友威	（岐阜）	絲山貞彦	（佐賀）	田中定道	（東京）
長　信次	（群馬）	菊池英夫	（宮城）	渡邊轄二	（新潟）
市川信康	（東京）	百岡胤正	（岩手）	山下己代治	（神奈川）
伊藤安二	（山形）	森　正次	（東京）		

昭和五年三月第三十二回專修科修了者（十八名）（ABC順）

青野壽郎	（愛媛）	早田克己	（福岡）	奥原眞	（石川）
青山榮一	（秋田）	北條三郎	（静岡）	大瀧孝義	（新潟）
古川　清	（長崎）	本村繁雄	（山口）	坂下二一	（三重）
畑　護造	（廣島）	堀田榮	（岩手）	高橋重雄	（千葉）
早川喜一	（東京）	今村紘夫	（福岡）		

昭和六年三月第三十三回專修科修了者（十七名）（ABC順）

足立華邇	（東京）	鹿島三也	（東京）	野村一義	（青森）
保坂信禮	（新潟）	可兒良夫	（岐阜）	遠藤靜之輔	（東京）
飯田　清	（山形）	川淵辰雄	（兵庫）	篠崎松太郎	（栃木）

渡邊義顯	（廣島）	山内一永	（山形）		
山口定男	（東京）				

昭和七年三月第三十四回專修科修了者（十八名）（ABC順）

藤田積潔	（兵庫）	村木幸猛	（東京）	横山眞一	（静岡）
加藤芳男	（東京）	岩上金三郎	（神奈川）	米澤隆輔	（東京）
增田　務	（福井）	長畑壽賀雄	（群馬）		
宮澤勝次郎	（長野）	中川　忠	（新潟）		
宮下　衞	（長野）	野々山利致	（愛知）		

昭和八年三月第三十五回專修科修了者（十五名）（ABC順）

服部　基	（東京）	北里萱一	（大阪）	佐藤得自	（宮城）
池野岩治郎	（福井）	村上忠雄	（神奈川）	鈴木長次	（愛知）
岩崎喜一	（新潟）	中原中也	（山口）	鈴木純一	（三重）
勝俣四郎	（千葉）	信谷直巳	（東京）	田口謙三	（秋田）

昭和九年三月第三十六回專修科修了者（十一名）（ABC順）

二木和英	（東京）	宮川靖夫	（新潟）	山下利三郎	（廣島）
熊田清二	（福井）	森　孝雄	（愛媛）	吉田　茂	（福島）
增田彌太郎	（茨城）	夏目豐太郎	（東京）		

獨語學科（大正八年九月獨語部ト、昭和二年三月獨語ト改稱）

明治三十二年七月第一回別科修了生　（六人）　（いろは順）

田崎復	（東京）	松岡定	（熊本）
中村平作	（新潟）	澤田義（神奈川）	
幸田成友	（東京）	宮田義敬	（東京）

明治三十三年七月第二回別科修了生　（九人）　（いろは順）

岩崎半次	（茨城）	堀常次郎	（岐阜）
磯野清助	（東京）	中島松次郎	（茨城）
今福忍（神奈川）		德永昌美	（東京）
		山田又市	（新潟）
		歌原彖良	（愛媛）
		杉山正治	（東京）

明治三十四年七月第三回別科修了生　（八人）　（いろは順）

川島庄一郎	（和歌山）	片山外與作	（東京）
可兒德	（岐阜）	乙竹岩造	（三重）
上田長藏	（京都）	福井久造	（兵庫）
		酒井政吉	（石川）
		新海吉兵衞	（長野）

明治三十五年七月第四回別科修了生　（十五人）　（いろは順）

伊藤弘一	（千葉）	高原祐治	（大阪）
堀與三	（三重）	高橋鐵二	（長野）
折原吉之助	（東京）	中條道次郎	（千葉）
		中柴鑁三郎	（東京）
		中島田人	（北海道）
		久保田敬一	（兵庫）
		工藤武城	（熊本）
		菊地房三郎	（大分）
		篠田良二	（長野）

本木安之助	（福岡）	樋口衆治	（東京）
毛利祐吉	（石川）		

明治三十六年七月第五回別科修了生　（十三人）　（いろは順）

伊東泰助	（千葉）	合田壽治	（東京）
伊東榮三郎	（東京）	吉田喜三郎	（茨城）
石崎久吉	（愛媛）	六笠弘躬	（東京）
小倉俊圓	（山口）		
大久保直記	（長野）	眞弓眞	（愛知）
黒住靜太	（岡山）	平島直太郎	（德島）
松崎故一郎	（島根）	毛利正義	（東京）

明治三十七年七月第六回別科修了生　（十五人）　（いろは順）

石井儉雄	（岡山）	井田豐太	（群馬）
豐田八十代	（兵庫）	野々部本祐	（東京）
金田捨吉	（宮崎）	大關久五郎	（青森）
田如梅次郎	（岡山）	山根靜智	（島根）
藤本幸太郎	（三重）	森六藏	（茨城）
澤山勇三郎	（山口）	瀨下清	（長野）
佐藤純之助	（埼玉）	杉村信臣	（東京）
坂田弘	（千葉）		

明治三十八年七月第七回專修科（別科改稱）修了生　（十九人）　（いろは順）

伊藤一郎	（東京）	岡田藤十郎	（愛知）
石田龜吉	（秋田）	小田部家貴	（秋田）
八田敏夫	（福井）	川村丈吉	（千葉）
河崎次雄	（長崎）	中田榮太郎	（東京）
河野義璋	（東京）	野島和吉	（東京）
田中親介	（三重）	葛岡陽吉	（宮城）

矢崎習吉（兵庫）　小柳新吉（新潟）
小鷹連平（埼玉）　渥美銳太郎（群馬）

明治三十九年七月第八回專修科修了生（十七人）

（いろは順）

岡田芳之介（茨城）　村形東之助（千葉）　江川惣次（香川）
吉田令兒（兵庫）　梅山讓（群馬）　坂本寬次郎（靜岡）
高橋勝（島根）　近藤耕藏（神奈川）　黃川田茂藏（岩手）
高木清德（島根）　近藤茂吉（京都）　湯川直祇（神奈川）
永田源一郎（茨城）

明治四十年三月第九回專修科修了生（二十二人）

（いろは順）

伊藤金八（三重）　依田豐（長野）　倉石眞三（長野）
稻葉字作（新潟）　馬上孝太郎（福島）　矢田鶴之助（島根）
長谷川市松（岡山）　梅澤條五郎（東京）　山本鎭三郎（東京）
堀田嘆三郎（三重）　海沼博（長野）　問中綱彥（東京）
本田稔介（山口）　井浦義久（福岡）　藤井輝雄（東京）
尾崎錦太郎（岡山）　奧村文平（岐阜）

相良顯綱（東京）　鈴木衞平（靜岡）
平島權藏（東京）

明治四十一年三月第十回專修科修了生（十三人）

（いろは順）

亘理繁（千葉）　椿繁藏（千葉）　井上達子（廣島）
渡邊次郎（東京）　成松靜雄（熊本）　柳澤秀吉（富山）
神藏良一（新潟）　中曾根類造（群馬）　前田弘（高知）
高野親雄（山形）

明治四十二年三月第十一回專修科修了生（十一人）

（いろは順）

飯海愼二（愛知）　加藤輝光（埼玉）　內記茂市（滋賀）
八田清信（京都）　高橋鈴彥（愛知）　安武元十郎（福岡）
林祐次郎（愛知）　角田孝次郎（新潟）

明治四十三年三月第十二回專修科修了生（十二人）

（いろは順）

板倉東海男（東京）　坪田熊雄（福井）　富士德治郎（奈良）
神谷衡平（東京）　織田仙之助（東京）　荒井桂三（東京）
高山錄太郎（東京）　松田重則（奈良）　水田恭太郎（東京）

明治四十四年三月第十三回專修科修了生（十四人）

（成績順）

周家彥（清國）　福田勝治（埼玉）　佐々木啓介（福井）
小坂榮次（新潟）

鈴木毅一（靜岡）　清水瀧（神奈川）
持田二郎（東京）　平山金作（愛知）
鈴木衞平（靜岡）　福山一二（鹿兒島）
古賀平太（佐賀）
新井德次郎（埼玉）
佐藤襄（東京）
宮部勝之助（群馬）
胡以譽（清國）
近藤只藏（東京）
鹽澤直重（山梨）
篠原璐太郎（山梨）
下山田正純（秋田）

上原博開（山梨）　小林正藏（東京）
竹島茂郎（三重）　香掛幹夫郎（長野）
山本孝太郎（和歌山）　宇津忠萬（東京）
安部藤治（大分）　馬場時藏（埼玉）
安彥啓次郎（北海道）　三好喜和（富山）

明治四十五年三月第十四回專修科修了生（十八人）

（成績順）

村上瑚夢雄（岡山）　松橋達生（青森）　鳥岡浩一郎（群馬）　田邊定吉（北海道）
原田親雄（北海道）　永山武美（北海道）　氏家孝次郎（宮城）　鄔岡良臣（東京）
水谷英保（東京）　西岡定太郎（高知）　伊藤溝一（愛知）　庄司又三郎（宮城）
石堂貞（鹿兒島）　山田平七（京都）　池田陸平（新潟）
渡邊義男（山梨）　村田辰三（靜岡）

大正二年三月第十五回專修科修了生（十二人）

（成績順）

森忠蔵（東京）　武田外希往（石川）　松本照吉（高知）　鹽田與吉（群馬）
小寺昌（京都）　濱田章（埼玉）　小島德太郎（東京）　西本直民（東京）
石川鼎（北海道）　山田嘉一（愛知）　曾我圭祐（岐阜）　溝淵豫次（東京）

大正三年三月第十六回專修科修了生（十七人）

（成績順）

谷喜一郎（東京）　横田千秋（兵庫）　大村清一（岡山）　砂山角野（新潟）

遠藤千之助（兵庫）　小林來三（山口）　鹿兒島茂（福岡）　相川直吉（群馬）
白井龜吉（千葉）　三條商太郎（東京）　岩田文吉（京都）　小島仁作（大分）
大塚小郎（山形）　鹿野澄（鳥取）　岩本民德（鳥取）　綱野角太（群馬）
林嘉保（長野）

大正四年三月第十七回專修科修了生（十七人）

（成績順）

西村稠（島根）　下村宏次郎（佐賀）　松井壽次（愛知）　桑田福太郎（廣島）
猪俣津南雄（新潟）　井芹繼志（熊本）　加藤光三（東京）　柴田孝一（東京）
增田透（東京）　齋藤修（岡山）　古內熊太郎（宮城）　角田清彥（熊本）
北澤種一（長野）　谷田澤隆甫（靜岡）　川村久治郎（福井）　居合銀一郎（長野）

大正五年三月第十八回專修科修了生（十五人）

（成績順）

甲斐直喜（東京）　東室英夫（東京）　御園生嘉二（山口）　畑馬治郎（東京）
鈴木重春（東京）　鈴木習之（千葉）　松井佳一（山口）　龍谷武（兵庫）
柳島錢一（愛知）　武田清三（大阪）　黑柳謙吉（岐阜）　鮫島近二（鹿兒島）
村上信三（大阪）　納五平（兵庫）　升內豐（千葉）

大正六年三月第十九回專修科修了生（十五人）

（成績順）

山本鹿太郎(神奈川)　關　文圭(長野)　寺田正中(茨城)　金子從次(東京)
丸毛信勝(大分)　石川重吉(愛知)　齊藤保次(千葉)　眞宮幸之助(京都)
秋葉　陸(千葉)　湯淺次三郎(富山)　中山德治(福島)　河野嘉六(廣島)
西池正顯(福井)　岩崎　憲(北海道)　岡田彌一郎(東京)

大正七年三月第二十回專修科修了生　(十　人)　(成績順)

池端　榮(靜岡)　阿部德三郎(北海道)　酒井光義(東京)　林　藤三郎(滋賀)
伊藤宗一郎(長野)　中原壽一郎(長野)　岡中周市(山口)　荒木榮次郎(廣島)
澁谷十郎(新潟)　松岡益雄(熊本)

大正八年三月第二十一回專修科修了生　(十八人)　(成績順)

岡村梧彌太(東京)　石丸源次郎(佐賀)　長尾昌平(香川)　大津千丈(宮城)
大槻　喬(兵庫)　岡村喜代策(埼玉)　長谷川得太郎(愛知)　黃　詡日(朝鮮)
大澤忠光(東京)　宮本寅平(福岡)　濱口末喜(大阪)　長野小伊三郎(岐阜)
武田正雄(岡山)　山本憲太郎(靜岡)　松隈吉郎(佐賀)　西澤信三(長野)
加藤述之(東京)　岩月定次(愛知)

大正九年三月第二十二回專修科修了生　(十五人)　(ABC順)

足木十郎(愛知)　原田雄一(新潟)　磯部節次(山口)　岩間綠郎(青森)

加藤聰郎(三重)　直江光次(新潟)　寶田通元(東京)　內沼武雄(福島)
小林商治(北海道)　鬼釜　繁(熊本)　谷口市太郎(福岡)　渡邊虎太(岡山)
中野宗治(長野)　坂井俊三郎(長野)　立田義夫(東京)

大正十年三月第二十三回專修科修了者　(二十一名)　(ABC順)

阿部　眞(福島)　三宅當時(東京)　小野竹次(長野)　戶田哲次郎(鳥取)
相澤與吉(神奈川)　中村　武(千葉)　大倉武一(大阪)　坪田幸之(福井)
古屋諦道(東京)　西室貴義(山梨)　押田武夫(新潟)　山城誠止(宮城)
石黑誠一(東京)　荻原太郎(長野)　鹽澤　誠(宮城)　桑田隆一(和歌山)
金子源一郎(東京)　小城末喜(大分)　竹內甲子二(靜岡)　吉岡友雄(長崎)
岸谷貞治郎(大阪)

大正十一年三月第二十四回專修科修了者　(十三名)　(ABC順)

赤崎茂信(香川)　笠倉英之助(廣島)　申　文休(朝鮮)　高下和義(神奈川)
秋山直太郎(東京)　布川二郎(東京)　庄司好彰(山形)　牛山充(長野)
井上宗助(東京)　柴田周吉(福岡)　高橋正彥(廣島)　山下武雄(群馬)
石井增太郎(神奈川)

大正十二年三月第二十五回專修科修了者　(十六名)　(ABC順)

縣　清（靜岡）　古澤源刀（東京）
澁澤忠治（山梨）　本莊鶴一（山梨）
竹馬長三（東京）　川原田幸（岩手）
藤林次郎（青森）　黒澤清（茨城）

大正十三年三月第二十六回專修科修了者（十七名）

長谷川忠平（山梨）　菊池喜久太郎（東京）
星野豐秋（三重）　森敬之（兵庫）
池田儀男（東京）　森口和夫（三重）
今澤武人（大分）　中山佐太郎（茨城）
金子寅四郎（東京）

大正十四年三月第二十七回專修科修了者（二十五名）

新井鹿之助（埼玉）　長谷川新三（東京）
赤井知洗（奈良）　簇手喜平（東京）
青木庄太郎（群馬）　堀口五郎（岡山）
土井竹治（兵庫）　今泉幾三郎（神奈川）
長谷川一郎（青森）　石見進（福井）

松岡憲藏（鳥取）　高橋柳太（長野）
西山重道（長野）　梅本豐吉（東京）
野間貞規（廣島）　若林鶴三郎（神奈川）
長田綱彥（兵庫）　渡邊多郎（岡山）

（ABC順）

小川雅永（山口）　白木萬里（岐阜）
大幸喜三郎（福島）　谷口忠（大分）
酒井又夫（東京）　富田熊雄（福岡）
關敬吾（長野）　矢浪李一（富山）

（ABC順）

上村保（東京）　前田元四郎（青森）
川村武夫（神奈川）　松本久夫（佐賀）
北川一郎（北海道）　松下金雄（愛知）
小島太郎（東京）　大澗彰三（島根）
小松芳喬（東京）　小川安朗（長野）

齋藤藁（德島）　副島民雄（佐賀）
齋藤良雄（宮城）

大正十五年三月第二十八回專修科修了者（十三名）

（ABC順）

新井正治（長野）　伊藤安二（山形）
船橋通（神奈川）　金井征三郎（東京）
船田哲（栃木）　木下勇（東京）
市川繁彌（長野）

昭和二年三月第二十九回專修科修了者（三十名）

（ABC順）

江森盛久（神奈川）　金原莊之助（靜岡）
古川清（長崎）　小林正之（長野）
肥土常吉（東京）　小幕藤三（埼玉）
伊東明（東京）　丸茂武雄（山梨）
城實（東京）　增田菊松（廣島）
加川瀦篤（東京）　松田悟清（山形）
梶茂芳（青森）　松島正義（富山）
川端男勇（東京）　三羽忠廣（富山）

横田安二（愛知）　横山周次（德島）

宮司眞澄（山口）　小島不二雄（新潟）
中村喜久夫（三重）　奥西平三（大阪）
中曾根正平（長野）　柴山賜郎（茨城）

宮崎法雲（香川）　大塚英雄（東京）
水上永邑（山梨）　佐藤小太郎（東京）
森本非太郎（和歌山）　鈴木都太郎（山形）
武藤武夫（福島）　武田四郎（千葉）
西本三郎（岡山）　竹內硬（福井）
織田喜代次（石川）　內田虎夫（埼玉）
大島亮吉（東京）　渡邊茂（長野）

昭和三年三月第三十回專修科修了者　（七名）　（ABC順）

青山禮三（廣島）	森　清（大分）	緒方猪一（熊本）	山川喜代（福井）
美若明治（岡山）	村上宗雄（愛媛）	坂口勇造（石川）	

昭和四年三月第三十一回專修科修了者　（十三名）　（ABC順）

藤原剛士（岡山）	川庄順一（福岡）	佐藤誠一（埼玉）	薄根正勇（栃木）
鄉　功（岐阜）	小泉龍雄（北海道）	島田定明（埼玉）	磯村豐（東京）
保坂信禮（新潟）	小谷美一（大阪）	杉山登（靜岡）	中島清（茨城）
金子丑之助（埼玉）			

昭和五年三月第三十二回專修科修了者　（二十二名）　（ABC順）

千ヶ崎宣男（茨城）	岩上金三郎（栃木）	永田修二（福岡）	柞原貞夫（廣島）
福島晋（長野）	廉川盈幸（愛媛）	中野敏（千葉）	櫻井久也（長野）
福島義平（長野）	勝田千利（東京）	西川甚太（長埼）	佐々木元勝（東京）
平沼良（神奈川）	松村義重（奈良）	野々山利致（愛知）	上野寶藏（鹿兒島）
磯田善作（埼玉）	宮澤勝次郎（長野）	大坪實蔣（鹿兒島）	山田直基（佐賀）
伊藤孝一（千葉）	森田龍市（佐賀）		

昭和六年三月第三十三回專修科修了者　（十七名）　（ABC順）

淵野光（大分）	丸山重雄（長野）	村上忠雄（神奈川）	鷹野一雄（靜岡）
旗手利義（東京）	松岡優（東京）	鈴木長次（愛知）	上村三男（熊本）
久本忠一郎（宮城）	松山確郎（兵庫）	鈴木義美（大分）	山本寬（愛知）
勝俣四郎（千葉）	水口章（靜岡）	高橋梅太郎（東京）	山根巖（島根）
小和瀨豐作（群馬）			

昭和七年三月第三十四回專修科修了者　（二十二名）　（ABC順）

赤羽根貞雄（東京）	村上蛟一（東京）	奥富茂（埼玉）	高橋類治（山形）
篤朝太郎（鹿兒島）	村上昇一郎（北海道）	齋藤淨元（東京）	津田龍二郎（北海道）
吳文中（臺灣）	中村源太郎（東京）	島村羊一郎（高知）	上原久（廣島）
伊藤肇（山梨）	野村一義（靑森）	鈴木登（三重）	若原正武（北海道）
增田彌太郎（茨城）	荻島四雄（東京）	田口英彥（岐阜）	山村亨吉（東京）
三好麟之助（兵庫）	沖田英雄（東京）		

昭和八年三月第三十五回專修科修了者　（十六名）　（ABC順）

赤穗津正是（秋田）	橋本秀一（石川）	樋口光則（山梨）	河端恒（三重）

川口　猛（山口）　武藤二郎（秋田）
牧野勳儉（山形）　尾原信彥（鳥根）
宮內二郎（千葉）　力村晃太郎（埼玉）

昭和九年三月第三十六回專修科修了者（十九名）（ABC順）

安藤金藏（北海道）　河野幾雄（東京）　岡崎幸一（山形）　島崎文太郎（福井）
原田三男（山口）　栗谷正夫（東京）　折笠寬（茨城）　園田益已（德島）
揖揚幹（東京）　小田進（愛媛）　大島久治郎（新潟）　棚橋晃（岐阜）
金子照男（茨城）　小笠原正勝（東京）　柴崎芳之助（山形）　矢嶋仁吉（東京）
川西春爾（東京）　小川辛一（東京）　柴田孝雄（栃木）

志村一雄（山梨）　和保貞郎（三重）
宿澤正德（山梨）　渡邊爾男（東京）
上山重熙（東京）　橫田清義（富山）

露語學科（大正八年九月露語部ト、昭和二年三月露語ト改稱）

明治三十二年七月第一回別科修了生（二人）（いろは順）

田中與五郎（大阪）　深井才治（新潟）

明治三十三年七月第二回別科修了生（三人）（いろは順）

岡部重一郎（東京）　松尾長之助（佐賀）　佐伯迅二郎（和歌山）

明治三十四年七月第三回別科修了生（二人）（いろは順）

長野豐彥（大分）　酒井恒矢（山形）

明治三十五年七月第四回別科修了生（五人）（いろは順）

稻澤珍三郎（宮崎）　久保田兵一（北海道）　軍地五郎（茨城）　木下蕃（福井）
大倉勳夫（山形）

明治三十六年七月第五回別科修了生（八人）（いろは順）

市川謙三（東京）　奥野幸吉（兵庫）　村上常郎（宮城）　干沖漢（清國）
鳥居博（福島）　竹內彌惣次（三重）　村井英一郎（岐阜）　松平庄九郎（東京）

明治三十七年七月第六回別科修了生　（六　人）　（いろは順）

原田三平（山口）　中川正雄（兵庫）　藤井十四三（山口）　三宅福馬（高知）
岡田貞作（新潟）　村山丑松（新潟）

明治三十八年七月第七回專修科（別科改稱）修了生　（六　人）　（いろは順）

根津鹿之助（千葉）　中瀨覺次郎（富山）
成瀨正義（香川）　大友義勝（東京）　間瀨越彌（北海道）　山德貫之輔（東京）

明治三十九年七月第八回專修科修了生　（一　人）

細野正文（新潟）

明治四十年三月第九回專修科修了生　（七　人）　（いろは順）

石橋則監（福岡）　高橋忠一（石川）　上野信孝（東京）
金森輝夫（岐阜）　竹內嘉兵衞（東京）　駒田彌四郎（三重）　疋田盛一（東京）

明治四十一年三月第十回專修科修了生　（六　人）　（いろは順）

劉用靜（清國）　山科久（栃木）
德和田專太郎（神奈川）　松井英一（宮城）　松信春之輔（茨城）　宮崎友次郎（東京）

明治四十二年三月第十一回專修科修了生　（三　人）　（いろは順）

山本眞太郎（靜岡）　荒木賴吉（東京）　皆川太郎（山口）

明治四十三年三月第十二回專修科修了生　（五　人）　（いろは順）

石龍守人（岩手）　中野力太郎（東京）　中島平（福井）　佐治喜一（福島）
加藤盛三（三重）

明治四十四年三月第十三回專修科修了生　（四　人）　（成績順）

大森鍾三（愛知）　竹島馨一（山口）　前田儀作（東京）　遠藤宗一（三重）

明治四十五年三月第十四回專修科修了生　（三　人）　（成績順）

岡見潤吉（京都）　瀧文宣（香川）　梅澤銀造（宮城）

大正二年三月第十五回專修科修了生　（三　人）　（成績順）

尾瀨敬止（京都）　黑石信一（東京）　長谷部照伍（神奈川）

大正四年三月第十六回專修科修了生　（二　人）　（成績順）

關鯨作（北海道）　神田榮（山口）

大正五年三月第十七回專修科修了生　（四　人）　（成績順）

乘木崇明	（東京）	玉木時哉	（新潟）	外山高一	（東京）	渡邊勝太郎	（東京）

大正六年三月第十八回專修科修了生　（六　人）　（成績順）

原久一郎	（新潟）	中村良之助	（東京）	恒川助夫郎	（愛知）	渡邊秀一	（東京）
岡部直三郎	（廣島）	中村正明	（埼玉）				

大正七年三月第十九回專修科修了生　（十二人）　（成績順）

佐々木嘉吉	（愛媛）	大高義尾	（東京）	田代己代次	（東京）	鈴木光三郎	（福島）
須田正鐵	（山梨）	茂呂慥吉	（東京）	香川正雄	（岡山）	檜垣春三	（廣島）
白石實三	（群馬）	岡上守道	（高知）	松本欽一郎	（佐賀）	横本榮一	（岡山）

大正八年三月第二十回專修科修了生　（八　人）　（成績順）

田淵誠一	（東京）	國部正一	（岐阜）	田島彰	（愛知）	川井田尙	（鹿兒島）
茂木剛三郎	（東京）	關矢恕一	（新潟）	大塚清	（兵庫）	星榮三郎	（宮城）

大正九年三月第二十一回專修科修了生　（六　人）　（A B C順）

秋本宗市	（山口）	清岡博見	（岩手）	永井誠也	（京都）	山縣竹志	（東京）
飯田武英	（東京）	草野成一	（福岡）				

大正十年三月第二十二回專修科修了者　（九　名）　（A B C順）

藤田純三	（三重）	中村韓	（山梨）	白石信親	（熊本）	高橋好三	（埼玉）
布施政信	（東京）	大友忠五郎	（岩手）	鈴木孝敬	（東京）	高桑榮祐	（富山）
峰須賀寬雄	（德島）						

大正十一年三月第二十三回專修科修了者　（十二名）　（A B C順）

藤井三吉	（群馬）	岩本嘉一	（青森）	名越修	（東京）	武山十一夫	（東京）
福岡正生	（北海道）	北島守	（靜岡）	佐野英	（山梨）	植松茂雄	（大阪）
袋一平	（東京）	松元國治	（鹿兒島）	澤宣治	（東京）	山崎嘉兵衞	（東京）

大正十二年三月第二十四回專修科修了者　（八　名）　（A B C順）

古屋諦道	（東京）	伊藤賢一	（東京）	小島長一郎	（東京）	中山貫一	（鹿兒島）
原進四郎	（山梨）	加唐馥吉	（東京）	三浦日出雄	（青森）	中澤茂男	（山口）

大正十三年三月第二十五回專修科修了者　（十七名）　（A B C順）

阿部英明	（東京）	伊藤清忠	（大阪）	松永正康	（福島）	奧田貞樹	（愛知）
朝野通	（鹿兒島）	小林實	（福島）	宗澤茂三郎	（北海道）	稅所基彥	（鹿兒島）
石田武平治	（靜岡）	久々湊與一郎	（北海道）	布川學而	（新潟）	佐山慶次郎	（栃木）

申文休（朝鮮）　牛山充（長野）
高橋正彦（廣島）　山田虎一（山口）　吉田秀一（東京）

大正十四年三月第二十六回專修科修了者（十一名）（ABC順）

青山猛（愛知）　間庭秀文（東京）　山口省三（新潟）
島中象男（廣島）　大石勝郎（東京）　吉山修（熊本）
畑井源助（東京）　大西久雄（東京）　島内志剛（高知）

大正十五年三月第二十七回專修科修了者（九名）（ABC順）

田村良一（愛知）　小林次男（東京）　岡野他家夫（富山）
池田博（北海道）　日下部武雄（岡山）　西川勇（福井）
北島盛二（大阪）

昭和二年三月第二十八回專修科修了者（十七名）（ABC順）

江口貞雄（新潟）　春日雅雄（長野）　村山三郎（山形）　小野久圓（東京）
江澤養之助（東京）　河崎正三（東京）　中村義德（神奈川）　大澤清三（青森）
蜂谷吉之助（岩手）　荻田得二（千葉）　成田梅吉（東京）　澤田斌夫（秋田）
檜山茂（茨城）　松澤正人（長野）　大村三太郎（青森）　清水讓一郎（福岡）
板橋啓行（東京）

昭和三年三月第二十九回專修科修了者（十七名）（ABC順）

荒井豐吉（東京）　井川武秀（東京）　松井潔（東京）　小野勝氏（青森）
朴大錦（朝鮮）　伊東元廣（北海道）　村木拳猛（東京）　佐多美佐雄（鹿兒島）
原渉（福岡）　金龜（朝鮮）　武藤友直（岡山）　山本憲藏（滋賀）
廣島德四郎（神奈川）　松原之三（東京）　大西繁市（德島）　築坂滿常（新潟）
堀鼎才（山形）

昭和四年三月第三十回專修科修了者（八名）（ABC順）

本庄修一（島根）　小林正雄（群馬）　大野幹一（新潟）　高橋定衞（群馬）
石若治男（大阪）　中川久造（東京）　鈴木彌太郎（山形）　山上榮藏（東京）

昭和五年三月第三十一回專修科修了者（八名）（ABC順）

伊藤義三（山形）　越田正吉（北海道）　田幸博（長野）　宇野節郎（岡山）
上谷一雄（東京）　宮武佳辰（香川）　瀧澤與一（新潟）　山口沚（島根）

昭和六年三月第三十二回專修科修了者（十七名）（ABC順）

相澤要（山梨）　千葉金司（青森）　大勳（朝鮮）　水谷四郎（三重）
淺羽克郎（東京）　上森政二（富山）　馬上義太郎（東京）　永島恒造（神奈川）

鬼　春　人（福岡）　齋藤悲　平（新潟）
折山利一（長野）　澤田米次郎（高知）
齋藤　勇（東京）

昭和七年三月第三十三回專修科修了者（三　名）（ABC順）

井上照丸（山口）　小松芳喬（東京）　鈴木宗一郎（東京）

昭和八年三月第三十四回專修科修了者（九　名）（ABC順）

江澗　衡（北海道）　西村　庚（岡山）　高島　實（岡山）
遠藤　中（靜岡）　大塚博人（福岡）　大關暢二（新潟）
川久保　浩（東京）　鈴木正義（千葉）　棚澤　豐（東京）

昭和九年三月第三十五回專修科修了者（八　名）（ABC順）

本間倉吉（新潟）　井上文雄（栃木）　加藤寛（埼玉）　菊地文雄（靜岡）
今井新左衞門（東京）　石川淳（山梨）　桂大淳（朝鮮）　松本正雄（東京）

千足高保（東京）　津田重雄（茨城）
鈴木博（東京）　山內武敏（愛知）

伊語學科（大正八年九月伊語部ト昭和二年四月伊語ト改稱）

明治三十四年七月第一回別科修了生（一　人）

平松幾比古（和歌山）

明治三十五年七月第二回別科修了生（一　名）

森田鐵三郎（新潟）

明治三十六年七月第三回別科修了生（一　人）

菅野　眞（宮城）

明治四十五年三月第四回專修科修了生（一　人）

佐々木喜市（大阪）

大正三年三月第五回專修科修了生（一　人）

下位春吉（東京）

大正四年三月第六回專修科修了生（一　人）

柳　英一郎（新潟）

大正五年三月第七回專修科修了生　（一人）

伊東廣雄（長野）

大正六年三月第八回專修科修了生　（二人）　（成績順）

井岡邦雄（東京）―瀧澤直七（栃木）

大正七年三月第九回專修科修了生　（三人）　（成績順）

牛山充（長野）―中岡彌高（岡山）―坂本竹藏（東京）

大正九年三月第十回專修科修了生　（二人）　（ABC順）

林竹次郎（東京）―今關遠也（千葉）

昭和四年三月第十一回專修科修了者　（五名）　（ABC順）

石本久治（北海道）―井澤徹（東京）

磯邊馨次（東京）―桑名壽一（神奈川）―佐藤小太郎（東京）

西語學科（大正八年九月西語部ト昭和二年四月西語ト改稱）

明治三十二年七月第一回別科修了生　（二人）　（いろは順）

森邊清（東京）―津田弘季（岡山）

明治三十三年七月第二回別科修了生　（一人）

堀口繭彥（岡山）

明治三十四年七月第三回別科修了生　（一人）

鈴木三郎（千葉）

明治三十八年七月第四回專修科（別科改稱）修了生　（五人）　（いろは順）

伊藤恒太郎（山口）―齋藤惣吉（山口）―眞田五十吉（東京）―遠藤信雄（群馬ノ×大塚修（愛媛））

明治四十年三月第五回專修科修了生　（五人）　（いろは順）

橋本靜（滋賀）―片山謙（德島）―大野基尙（大分）―宮崎信造（福岡）

加藤順之介（茨城）

明治四十一年三月第六回專修科修了生（三　人）（いろは順）

結田原重雄（福岡）　加毛肇（三重）　吾妻給吉（宮城）

明治四十二年三月第七回專修科修了生（二　人）（いろは順）

國久作之助（福井）　杉本精（東京）

明治四十三年三月第八回專修科修了生（五　人）（いろは順）

富田義男（福島）　若林高彦（愛知）　田山保世（東京）　鈴木眞靜（兵庫）

尾崎光美（宮崎）

大正二年三月第九回專修科修了生（三　人）（成績順）

駒崎秀嵐（兵庫）　齋藤準平（宮城）　田代己代次（東京）

大正十一年三月第十回專修科修了者（九　名）（ABC順）

淺川一衞（廣島）　來生鐵彌（山形）　長島壽義（東京）　岡本良知（富山）

石井直正（茨城）　日下部川勝（宮城）　中野哲雄（鹿兒島）　高濱房吉（福島）

加藤忠八（新潟）

大正十二年三月第十一回專修科修了者（四　名）（ABC順）

養見泰一（北海道）　中馬隊（鹿兒島）　濱田茂實（和歌山）　山本憲太郎（靜岡）

大正十三年三月第十二回專修科修了者（十五名）（ABC順）

淺田高男（長崎）　磯田勝（兵庫）　百濱熊雄（東京）　土屋春夫（靜岡）

出口一郎（東京）　北浦靜彥（奈良）　武藤原太（東京）　山本軍治郎（滋賀）

藤岡武雄（東京）　正木達二（東京）　成富信敏（佐賀）　江中幸嗣（東京）

服部寅雄（福岡）　嶺川日出男（佐賀）　下川義忠（東京）

大正十四年三月第十三回專修科修了者（六　名）（ABC順）

古屋英男（東京）　松永聰司（群馬）　中川清澄（和歌山）　竿田秀直（兵庫）

加藤芳男（東京）　永見高治（東京）

大正十五年三月第十四回專修科修了者（四　名）（ABC順）

堀內勝（東京）　片山量平（長崎）　京谷補佐（秋田）　二階堂勳（新潟）

昭和二年三月第十五回專修科修了者（六　名）（ABC順）

飯田昂（愛媛）　神田忠（千葉）

今井澤（鳥取）　高岡宗一（熊本）　田中正夫（東京）　矢尾健三（東京）

昭和三年三月第十六回專修科修了者　（十一名）　（ABC順）

青井孝市（滋賀）―影山德七（福島）
今井修一（靜岡）―勝部時平（東京）
岩下重信（長野）―近藤正雄（福島）―森川義規（熊本）―積田三郎（千葉）
村社保倫（埼玉）―安富容雄（山梨）
豐田乙夫（福岡）

昭和四年三月第十七回專修科修了者　（四名）　（ABC順）

岩尾卓夫（大分）―金寅鉉（朝鮮）―小林進（東京）―西村賢三郎（神奈川）

昭和五年三月第十八回專修科修了者　（七名）　（ABC順）

長谷場充（鹿兒島）―熊井直之（群馬）―谷本榮（香川）―山名宗興（東京）
小篠定恒（東京）―鮫島伊八（鹿兒島）―坪井監善（東京）

昭和六年三月第十九回專修科修了者　（九名）　（ABC順）

原田一美（岡山）―中村遞（東京）―佐久間正（東京）―山口容夫（廣島）
加藤健太郎（神奈川）―荻島雄三（東京）―佐々木洋之輔（東京）―梁川清吉（岩手）
岸本四郎（山口）

昭和七年三月第二十回專修科修了者　（五名）　（ABC順）

羽鳥敏男（東京）―加藤正（靜岡）―積田二郎（千葉）―圖師亮（長崎）
市田彌一郎（京都）

昭和八年三月第二十一回專修科修了者　（五名）　（ABC順）

棭部英猪（東京）―伊藤要（東京）―鈴木日出夫（東京）―山內恒芳（東京）
伊東圓吾（宮城）

昭和九年三月第二十二回專修科修了者　（一名）

中川鐘正（新潟）

蒙語學科

大正七年三月第一回專修科修了生　（四　人）　（成績順）

十川成一（山口）　副島五十二（東京）　山崎幾平（靜岡）　石原昌榮（北海道）

大正八年三月第二回專修科修了生　（二　人）　（成績順）

笠井鎭夫（岡山）　大西浩太（岡山）

支那語學科（舊稱淸語學科、大正二年改正、大正八年支那語部ト、昭和二年四月支那語ト改稱）

明治三十二年七月第一回別科修了生　（六　人）　（いろは順）

泉水信太郎（千葉）　加納政太郎（東京）　坂野竹之助（茨城）　日高賢吉郎（長崎）

小川運平（埼玉）　鎌田彌助（鹿兒島）

明治三十三年七月第二回別科修了生　（七　人）　（いろは順）

龜山玄明（岐阜）　田中慶太郎（京都）　大久保家道（東京）　佐藤長次郎（埼玉）

高岩勘次郎（福岡）　中島比多吉（埼玉）　福崎三次郎（鹿兒島）

明治三十四年七月第三回別科修了生　（十七人）　（いろは順）

稻澤參三郎（宮崎）　成田文太夫（宮城）　大久保宜家（東京）　白藤芳夫（東京）

岡田　瀛（長野）　中田金次郎（東京）　菊地三九郎（東京）　關　菊麿（京都）

小澤銀十郎（長野）　村上久吉（東京）　菊川龜次郎（熊本）

唐澤祐慶（東京）　大橋末彥（東京）　岸　峰治郎（鳥取）

高比良勝二（長崎）　太田　繁（東京）　皆川秀孝（茨城）

明治三十五年七月第四回別科修了生　（十一人）　（いろは順）

田中政吉（兵庫）　黒澤衆次郎（富山）　兒玉純（鹿兒島）　秋吉英三（東京）
宅野潔（山口）　桑原壽一（山口）　遠藤三藏（兵庫）　菊地榮（茨城）
村田鐵三郎（愛媛）　松井英一郎（岐阜）　赤澤宇之助（鹿兒島）

明治三十六年七月第五回別科修了生（十三人）（いろは順）

吉田與三郎（滋賀）　奥田猛（兵庫）　淺井周治（愛媛）　菅沼佐喜男（三重）
芳野五郎（東京）　山田茂三郎（富山）　北村一郎太（長崎）
仲西次郎（福岡）　古谷鐵之助（東京）　宮越健太郎（新潟）
中川四郎（愛媛）　小池英次（福島）　須賀幸太郎（群馬）

明治三十七年七月第六回別科修了生（十二人）（いろは順）

入澤豐（東京）　角田松次郎（群馬）　井上榮（兵庫）　清水知（愛知）
金田雄次（靜岡）　長澤貞（栃木）　太田貞吉（東京）　椎野榮一（新潟）
只野重次郎（宮城）　茱順平治（島根）　今邊郎（青森）　鈴木仁四郎（栃木）

明治三十八年七月第七回專修科（別科改稱）修了生（十九人）（いろは順）

岩村成中（千葉）　西田周平（富山）　荻島四三二（東京）　田淵清一兵衞（德島）
石原新七（埼玉）　岡山周藏（兵庫）　和田貫一郎（東京）　宇井英（東京）

草場力（愛知）　松本義圖（廣島）　青木金太郎（奈良）　安藤堅次（岐阜）
山野井虎市（東京）　卷雄四郎（東京）　新井信次（東京）　森山德助（島根）
山崎成太郎（奈良）　福田勇（岐阜）　天野准一（愛知）

明治三十九年七月第八回專修科修了生（十七人）（いろは順）

遠山吉之介（愛知）　加藤庸三（群馬）　小林源造（東京）　佐々本三利（福井）
鹿永政一（山口）　津田榮（大阪）　遠藤重男（福岡）　木下茂雄（東京）
富田康平（靜岡）　久保清吉（廣島）　寺境彌（東京）
小澤銀次郎（東京）　福田清一（群馬）　荒川德一（東京）
川橋正治郎（京都）　小林代次郎（東京）　齋藤伊右衞門（東京）

明治四十年三月第九回專修科修了生（二十四人）（いろは順）

伊藤東一郎（岩手）　小山義龜（福岡）　黒田茂八（富山）　湯山半兵衞（神奈川）
池田良太郎（山形）　龜山猛治（北海道）　山本寅雄（東京）　行岡宇多之助（東京）
濱野萬吉（東京）　上遠野武（宮城）　福田英治（埼玉）　庄田規矩郎（東京）
長谷川豐男（埼玉）　浦田二郎（東京）　近藤菊雄（富山）　下平晉（長野）
西島德太郎（東京）　大多和登實吉（宮崎）　朝比奈泰吉（兵庫）　守田藤之助（東京）
小川吉之助（東京）　大野鄕夫（東京）　木村重藏（福島）　關板富貴男（東京）

明治四十一年三月第十回專修科修了生　（十六人）　（いろは順）

今藏熊太郎（東京）　山田鎌次郎（新潟）　酒葉道信（東京）　三木宗太郎（德島）
村田友三郎（栃木）　松脇正昇（東京）　三枝一郎（東京）　樋口鐵六（東京）
植田一夫（神奈川）　後藤勢一（香川）　鮫島時應（鹿兒島）　森德次郎（靜岡）
栗山勝正（山口）　手塚武義（山梨）　水谷一之亮（三重）　杉本吉五郎（東京）

明治四十二年三月第十一回專修科修了生　（十三人）　（いろは順）

新島讓吉（東京）　中川好助（靜岡）　山田久太郎（富山）　菅眞人（愛知）
神谷尋左衞門（愛知）　中山忠次（和歌山）　山根藤七（島根）
高橋貞之助（東京）　長崎元一（東京）　齋藤清俊（秋田）
中路留吉（福島）　村田春江（千葉）　菱伊新三郎（宮城）

明治四十三年三月第十二回專修科修了生　（十人）　（いろは順）

市川保一（東京）　脇川文近（長崎）　矢部力雄（群馬）　宮崎太郎（東京）
今井健彥（靜岡）　內藤繁治（東京）　山田萬助（東京）
秩父固太郎（東京）　中村米壽（長野）　小池二郎（東京）

明治四十四年三月第十三回專修科修了生　（十人）　（成績順）

長谷部巖（岐阜）　太田資事（茨城）　杉山喜平（大阪）　岡松象雄（大分）
片桐靖（新潟）　竹內源次郎（福岡）　加藤建次郎（愛知）
島田一郎（埼玉）　中村三藏（香川）　今井仁平（兵庫）

明治四十五年三月第十四回專修科修了生　（六人）　（成績順）

荒井恰（愛知）　吉田壽三郎（熊本）　櫻庭巖（青森）　門馬福之進（福島）
濱中直樹（靜岡）　牧野鐵太郎（愛知）

大正二年三月第十五回專修科修了生　（十二人）　（成績順）

菊池篤三（千葉）　中川宮（神奈川）　林林之介（東京）　兒玉豪雄（廣島）
小山清次（東京）　內田松三郎（愛知）　原田三平（山口）　石田力（東京）
志摩英（神奈川）　山寺吉之助（千葉）　奧山巖（大阪）　時田傳左衞門（埼玉）

大正三年三月第十六回專修科修了生　（四人）　（成績順）

貴志正雄（和歌山）　高橋弘（東京）　坪倉俊之助（群馬）　長江信之助（栃木）

大正九年三月第十七回專修科修了生　（六人）　（ABC順）

藤澤的一（大分）　金森良介（愛知）　守谷武文（東京）　篠原利（山梨）

飯綱兵治（富山）　竹村虎之助（東京）

大正十年三月第十八回專修科修了者（七名）（ABC順）

飯田盛治（東京）　黒岩幸男（群馬）　佐藤昇德（新潟）　田代己代次（東京）
小山豊（東京）　松浦珪三（長崎）　田中豊（愛知）

大正十一年三月第十九回專修科修了者（九名）（ABC順）

藤井啓二（富山）　中原仁平（鳥取）　大森常勝（愛媛）　田村誠意（東京）
北川參治（岐阜）　大出確造（栃木）　鈴木榮助（東京）　鳥居利三郎（京都）
橋川昌吉（神奈川）

大正十二年三月第二十回專修科修了者（十名）（ABC順）

遠藤正武（東京）　稻垣茂雄（滋賀）　西久保孝愛（東京）　大塚輔（廣島）
日比谷武之助（東京）　久保勝春（福岡）　乃萬徹（愛媛）
堀田四郎（京都）　松本信次（東京）　小野寺榮助（東京）

大正十三年三月第二十一回專修科修了者（二十二名）（ABC順）

有元精一（岡山）　平井清（宮城）　稻熊輝一（東京）　紙谷瑞賢（富山）
古川德次郎（福岡）　保坂保太郎（神奈川）　石垣純一（香川）　金川耕作（福島）

木村彦一郎（岐阜）　長澤規矩也（東京）　齋藤正敏（宮城）　土谷潔（北海道）
北原源一郎（長野）　大越榮次郎（秋田）　關芳麿（福岡）　内野昇一（長崎）
松田昌壽（福岡）　小沼龜松（茨城）　菅原米治郎（福井）　湯淺正一（鹿兒島）
松岡義雄（愛媛）　大塚外次郎（富山）　須永彰三（栃木）

大正十四年三月第二十二回專修科修了者（六名）（ABC順）

茶谷忠治（兵庫）　加藤和作（東京）　永井誠也（京都）　佐藤逸夫（神奈川）
林太郎（東京）　川瀨侍郎（富山）

大正十五年三月第二十三回專修科修了者（八名）（ABC順）

橋本武雄（東京）　岸本農武郎（岡山）　松岡道郎（岐阜）　李丙義（朝鮮）
金子英輔（群馬）　香田彦太郎（佐賀）　門田茂樹（廣島）　矢部健次郎（福島）

昭和二年三月第二十四回專修科修了者（十三名）（ABC順）

秋本惇（東京）　栗田舵（靜岡）　柴原正夫（福島）
本間藤四郎（東京）　松岡雄二（埼玉）　杉浦守次郎（埼玉）
木下豊（大分）　水田修一郎（京都）　鈴木吉武（靜岡）
小室華雲（新潟）　小澤果（靜岡）　丹治周吉（福島）

昭和三年三月第二十五回專修科修了者（十名）（ABC順）

秋山直太郎（東京）	紺野敏治（福島）	吉野芳三（群馬）
引田義平（群馬）	丸木一郎（石川）	宮本豐（大分）
石井軍治（千葉）	目加田誠（山口）	高山藤元（千葉）
		高浦嘉助（千葉）

昭和四年三月第二十六回專修科修了者（四名）（ABC順）

小松芳喬（東京）	西川勇（福井）	野村總一郎（東京）

昭和五年三月第二十七回專修科修了者（八名）（ABC順）

廬澤駿之助（東京）	小出良介（東京）	大谷健二（東京）
長谷川榮一（京都）	三橋慶次郎（千葉）	齋藤源次郎（東京）

昭和六年三月第二十八回專修科修了者（十一名）（ABC順）

倉本純一（廣島）	宮崎雄太郎（神奈川）	大石久雄（東京）
丸山直光（新潟）	中川光圀（滋賀）	岡巧郎（山口）
益滿行信（東京）	尾川敬二（鳥取）	齋藤乙（千葉）

昭和七年三月第二十九回專修科修了者（九名）（ABC順）

佐藤堅一（新潟）	吉田幸一（靜岡）	

秋吉員喬（大分）	板橋豐（神奈川）	富田定之助（佐賀）
羽田俊雄（東京）	小林高四郎（神奈川）	梅原二男（大分）
井上臨一（長崎）		

昭和八年三月第三十回專修科修了者（十八名）（ABC順）

淺羽克郎（東京）	廣川義和（東京）	西本力（岡山）
中条旭（愛知）	岩村成正（東京）	林景熊（臺灣）
原田壽夫（東京）	泉田稔（神奈川）	佐治武夫（鳥取）
長谷川源次（兵庫）	久住秀之助（東京）	柴田周藏（山形）
簇手利義（東京）	松山壽（千葉）	

昭和九年三月第三十一回專修科修了者（二十三名）（ABC順）

福壽晴雄（兵庫）	小池三司（群馬）	田中貫一（埼玉）
服部佐（福島）	久能正生（東京）	田中勝二（東京）
石島快隆（埼玉）	丸山重雄（栃木）	田中俊位（長崎）
石山茂（東京）	籾井清（福岡）	植田勳（鳥取）
柄澤井（新潟）	中塚善次郎（東京）	白石喜平（茨城）
北澤光明（福島）	根村正位（千葉）	植谷修（大阪）
		庄田猛（東京）

朝鮮語學科（舊稱韓語學科　明治四十四年一月改稱）

明治三十四年十月第一回別科修了生　（一　人）

井上安次郎（京都）

明治三十九年七月第二回專修科（別科改稱）修了生　（五　人）　（いろは順）

岡本裕之助（東京）―村木　煥（三重）―比佐祐次郎（秋田）―杉原惣太郎（福島）

七邊格太郎（岡山）

明治四十年三月第三回專修科修了生　（一　人）

新納賢司（東京）

明治四十一年三月第四回專修科修了生　（二　人）　（いろは順）

岸上靜民（愛知）―宮崎道雄（三重）

明治四十二年三月第五回專修科修了生　（二　人）　（いろは順）

大谷任功（福島）―三宅知之（東京）

明治四十三年三月第六回專修科修了生　（四　人）　（いろは順）

多田　闇（鳥取）―田村京吉（岩手）―有山讓藏（埼玉）―三好春雄（東京）

明治四十四年三月第七回專修科修了生　（二　人）　（成績順）

青木正春（山口）―大橋　矩（東京）

明治四十五年三月第八回專修科修了生　（三　人）　（成績順）

藤田　勇（鹿兒島）―南　文止（大分）―山根藤七（島根）

速成科修了者

伊語部（昭和二年四月伊語ト改稱）

大正十一年三月第一回修了者

（十二名）　（ABC順）

平谷順三（三重）　杵淵勇（長野）　田代己代次（東京）
池野寅三（東京）　小島齊志（愛媛）　菅森直喜（東京）
神原泰（東京）　高興漣（朝鮮）　渡邊紳一郎（鳥取）

大正十三年三月第二回修了者

（六名）　（ABC順）

喜安貞雄（愛媛）　梨岡壽男（香川）　増井芳男（靜岡）
永井誠也（京都）　西原始郎（東京）　長野時雄（滋賀）
大野信三（東京）

大正十五年三月第三回修了者

（十二名）　（ABC順）

藤城龍三（岡山）　久保田弘（北海道）　大村吾一（福岡）
簇手國廣（東京）　窪田靜雄（鳥取）　田端芳太郎（東京）
岸克己（群馬）　工藤信（大分）　森川宣夫（東京）
大川勝受（靜岡）　關武思（福島）　森川義規（熊本）
中島清夫（東京）

昭和二年三月第四回修了者

（六名）　（ABC順）

石本久治（北海道）　前田貢（神奈川）　小野寺勝男（宮城）
川口武一郎（廣島）　森滿二郎（埼玉）　佐藤昌（長野）

昭和三年三月第五回修了者

（八名）　（ABC順）

磯邊馨次（東京）　小出一郎（新潟）　村上靜夫（廣島）
井澤徹（東京）　桑名壽一（神奈川）　大島亮吉（東京）
佐藤小太郎（東京）　高橋好三（埼玉）

昭和四年三月第六回修了者

（六名）　（ABC順）

野村一義（青森）　大神正德（滋賀）　山下利三郎（廣島）
落合宜之（新潟）　高橋吉定（宮城）　横川豐太郎（岡山）

昭和五年三月第七回修了者

（五名）　（ABC順）

秦一郎（東京）　中井駿二（大阪）　藁谷政雄（福島）
小松芳喬（東京）　渡邊轄二（新潟）

昭和六年三月第八回修了者

（三名）　（ABC順）

千葉俊郎（東京）　神谷金剛（靜岡）　香村文雄（東京）

昭和七年三月第九回修了者

（三名）　（ABC順）

井上祿郎（北海道）　伊藤昭（東京）

昭和八年三月第十回修了者

（二名）（ABC順）

正木陽一（東京）　小幡不三男（東京）

昭和九年三月第十一回修了者

（六名）（ABC順）

犬飼文人（長野）　木暮槇太（群馬）

石原幸次（山梨）　宮内二郎（千葉）

伊澤好爲（山口）　鈴木長次（愛知）　坪内章（東京）

西語學科

大正三年三月第一回修了生

（五人）（成績順）

大須勝（東京）　徳島寛一（徳島）　犬伏康平（徳島）　岩澗繁樹（東京）

大正四年三月第二回修了生

（九人）（成績順）

山田鐵彦（大阪）　菊地治三郎（愛媛）　服部定雄（三重）　鈴木享三（三重）

加畑伊輔（京都）　門林安郎（大阪）　本多次郎（三重）　野田茂一郎（熊本）

久保田昇（長崎）

大正五年三月第三回修了生

（九人）（成績順）

十川成一（山口）　鍾畑正已（東京）　有地了三（廣島）　姫井昇一（岡山）

濱崎鑑太郎（東京）　渡部登（島根）　黒石元次（山口）　中島直已（東京）

松平澳（東京）

葡語部

（昭和二年四月葡語ト改稱）

大正十年三月第一回修了者

（六名）（ABC順）

阿部彌門（山形）　笠井梧樓（山梨）　中川勇藏（山形）　大村實（熊本）

林田德彌太（長崎）　小松操（山形）

大正十四年三月第二回修了者

（六名）（ABC順）

安立綱光（東京）　中澤二郎（東京）　高木清一（東京）　瀧尾增夫（東京）

石津雄彦（廣島）　佐久間庸（東京）

大正十五年三月第三回修了者

（三名）（ABC順）

石本久治（北海道）　小坂俱成（山口）　内潟政二（東京）

昭和二年三月第四回修了者

（四名）（ABC順）

十川計一（香川）　谷本榮（香川）

昭和三年三月第五回修了者

浅岡芳雄（東京）　高岡宗一（熊本）
村山正道（岐阜）　龍野源徳（鹿兒島）
大野保之（埼玉）

昭和四年三月第六回修了者

久我義明（千葉）　上野泰彦（東京）

昭和五年三月第七回修了者

阿部高憲（岩手）　小原重夫（千葉）
岩崎克己（愛知）　名倉務（京都）
河内誠一郎（新潟）　西本伍一（山口）

昭和九年三月第八回修了者

籔手利義（東京）　五十嵐俊治（北海道）
星野信明（東京）　岩部忠夫（香川）

照井次郎（岩手）　渡邊毅雄（東京）

（九名）（ABC順）

鶴海太郎（岡山）　吉田小五郎（新潟）
山田清吉（千葉）　中尾嘉吉（島根）

（四名）（ABC順）

松尾茂雄（長崎）　竹澤平太（千葉）

（十名）（ABC順）

窪谷次郎（石川）　植享定太郎（東京）
諏訪昇（静岡）　山口愼三（千葉）

（六名）（ABC順）

松宮渡（北海道）　鈴木日出夫（東京）

支那語學科

大正三年三月第一回修了生

戸川健三（大阪）　山口勝也（神奈川）
伊藤時雄（長野）　塚越鳥十郎（群馬）
荒井敏郎（總島）

大正四年三月第二回修了生

渡邊哲（茨城）　豐島五六（東京）
小玉英一（愛知）　河相衛（朝鮮）

大正五年三月第三回修了生

米村滿男（熊本）　廣瀬主殿（山梨）
衞藤忠雄（大分）　犬丸鐵太郎（東京）
雨宮正雄（愛知）　水坂貞雄（愛知）
森忠雄（愛知）

大正六年三月第四回修了生

（九人）（成績順）

渡邊紀平（新潟）　千坂保臣（東京）
大久保喜重治（岩手）　岡野庄藏（東京）

（八人）（成績順）

尹亮求（朝鮮）　土井豐（愛媛）
木下淺吉（佐賀）　下川未市（長崎）

（十三人）（成績順）

森脇忠敏（埼玉）　多田慶明（愛媛）
長島五三郎（兵庫）　木原文弼（滋賀）
恒川泰次（奈良）　鈴木晟太郎（栃木）

（十四人）（成績順）

田邊桑三郎（島根）　菱沼文二（宮城）
柏木栞（兵庫）　今關達也（千葉）
寺村豐次郎（滋賀）　板倉與三郎（熊本）
德久虎之助（佐賀）　平井清（宮城）

大正七年三月第五回修了生

池田佐久馬（長崎）　清島重德（東京）
中川敬治（京都）　石山陽三（埼玉）
松山悅次郎（愛知）

蒙古語部

（昭和二年四月蒙古語ト改稱）

大正十一年三月第一回修了者

渡邊卯一郎（新潟）

大正十三年三月第二回修了者

久保寺邊彥（山梨）　高綱信吉（新潟）
高師泰治（千葉）

大正十四年三月第三回修了者

（一名）

大正十五年三月第四回修了者

（五名）（ABC順）

寺正利光（東京）　內田翠（愛知）

昭和二年三月第五回修了者

（四名）（ABC順）

村江況之（鳥取）　大倉明三郎（東京）
竹中京太郎（東京）　平野賢吉（千葉）
青木金之助（東京）　川尻忠（秋田）

昭和三年三月第六回修了者

（九人）（成績順）

伊部唯一（福井）　大和田藤馬（福島）
成島武八（茨城）　柳澤五郎（長野）

林文雄（長崎）　柿原熊一（愛媛）

昭和二年三月第四回修了者

岸本農武郎（岡山）　森知虎（愛媛）

昭和八年三月第五回修了者

森田峯吉（埼玉）　大塚恒雄（山梨）
中村益二（東京）

馬來語部

（昭和二年四月馬來語ト改稱）

大正十年三月第一回修了者

（四名）（ABC順）

西村清保（富山）　沼邊武（東京）

大正十一年三月第二回修了者

（五名）（ABC順）

府川辰造（神奈川）　鹽川峻一（長野）
沼邊武（東京）

大正十二年三月第三回修了者

（五名）（ABC順）

長澤規矩也（東京）　田端芳太郎（東京）

大正十三年三月第四回修了者

（三名）（ABC順）

西川勇（福井）

大正十四年三月第五回修了者

（五名）（ABC順）

白石春男（東京）　若月清市郎（栃木）

昭和三年三月第六回修了者

（四名）（ABC順）

小川正永（大阪）　杉村飛車太郎（群馬）

昭和四年三月第七回修了者

（五名）（ABC順）

武田寺太郎（岡山）　牛島國光（東京）

阿部　勇（山形）　青木元次郎（滋賀）
蘆澤輝男（岡山）

大正十三年三月第四回修了者

三芳美之蔵（富山）　和田福三郎（栃木）

大正十四年三月第五回修了者

黒澤徳明（茨城）　大塚正眞（福岡）

昭和三年三月第六回修了者

甲賀朝司（静岡）　中塚繁太郎（京都）

昭和五年三月第七回修了者

李　益堅（中華民國）

講語

昭和二年三月第一回修了者

（五名）　（ABC順）

武田豊穂（廣島）　田代已代次（東京）

（四名）　（ABC順）

渡邊一義（香川）　安村陸興（東京）

（三名）　（ABC順）

吉田　輝（大阪）

（三名）　（ABC順）

齋藤一三（東京）

（一名）

簇手國廣（東京）　岩生成一（福岡）　川崎秀一（廣島）　志村春久（山梨）

昭和三年三月第二回修了者

（三名）　（ABC順）

昭和四年三月第三回修了者

（七名）　（ABC順）

安藤俊郎（愛媛）　品田仁之松（神奈川）　都樂四十男（東京）　谷川福次郎（熊本）

昭和六年三月第四回修了者

（三名）　（ABC順）

昭和七年三月第五回修了者

（二名）　（ABC順）

昭和八年三月第六回修了者

（三名）　（ABC順）

昭和九年三月第七回修了者

青木幸次郎（栃木）　中山龍夫（長野）　（七名）　（ABC順）
片山勝（長野）　沼上義男（東京）　太田熊太郎（東京）　瀧澤熊男（東京）
杉本恒彦（東京）

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月第一回修了者　（一名）

間野一喜（石川）

大正十二年三月第二回修了者　（三名）　（ABC順）

大西英一（兵庫）　尾崎貫一郎（埼玉）　宰務五一郎（東京）

朝鮮語學科（大正八年九月以降朝鮮語部ト改稱）

大正三年三月第一回修了生　（五人）　（成績順）

副島壽人（長崎）　鬼塚隊藏（東京）　山本元次郎（千葉）　小瀬村龜三（神奈川）
高濱由己（大分）

大正十一年三月第二回修了者　（二名）　（ABC順）

平井良雄（香川）　中村又一（佐賀）

大正十二年三月第三回修了者　（一名）

横江清兵衞（滋賀）

明治四十年三月速成科修了生（明治三十九年三月設置同四十年三月廢止　修業年限一ケ年授業時數一週二十二時間）　（十九人）　（いろは順）

渡邊源四郎（石川）　根岸伊七（群馬）　福井敬藏（東京）　皆川大郎（山口）
程田藤吉（東京）　奥山光茂（鹿兒島）　高範中（清國）　三浦安兵衞（愛知）
戸川末三（東京）　押見寅之助（山口）　厚美清太郎（德島）　鹽田彌惣八（滋賀）
竹室卯造（兵庫）　山口甲子男（靜岡）　秋章愛一（群馬）　茂木德昔（長野）
宗文江（東京）　保田宗治郎（神奈川）　湯淺誠作（群馬）

露語學科

（二十九人）　（いろは順）

若本正木（長野）　林善一（東京）　西山章二（福島）　細川久（岩手）

土井芳輔（山口）　長竹元吉（千葉）　藤岡藤市（德島）　澁谷兵八（岐阜）
川谷宮太郎（高知）　中村春之助（神奈川）　舟津勝三（東京）　清水清次（山形）
立花慶應（福岡）　中村惠延（埼玉）　江口是三郎（佐賀）　鈴木一良（東京）
高山好（新潟）　矢野繁之亟（岩手）　新井慶太郎（埼玉）　鈴木榮之亟（長野）
辰川質（愛媛）　松岡龍吉（岐阜）　秋元雄治（群馬）
竹中信以（東京）　松田智禮（愛媛）　酒田恒記（愛媛）
塚原守重（山梨）　松浦捨吉（和歌山）　岸田國太郎（京都）

韓語科（十四人）

（いろは順）

池田傳次（秋田）　野澤寬一（新潟）　松岡末廣（愛媛）　島谷直方（富山）
石川竹三郎（埼玉）　興津健夫（東京）　足助嘉一郎（長野）　畠像兒（愛知）
田中德太郎（青森）　黒羽貢明（茨城）　北山清（茨城）
中澤鐵太郎（東京）　山中忠太（三重）　宮崎侃（東京）

東洋語速成科修業生（明治四十一年四月設置同四十四年三月廢止）

（修業年限一ケ年　授業時數一週二十二時間）

馬來語學科

明治四十二年三月第一回修業生

（十六人）　（いろは順）

飯塚直一（埼玉）　加藤治躬（靜岡）　中島懋一（東京）　松井秀三（鳥取）
林虎太（香川）　笠村思敬（栃木）　宇野耕雲（東京）　松信春之助（茨城）
小野良吉（大分）　田中與平多（長野）　野口邨彦（北海道）　近藤正二（東京）
荻島良三（埼玉）　中村庄太郎（福井）　久保田善一郎（茨城）　寺尾熊次（北海道）

明治四十三年三月第二回修業生

（二人）　（いろは順）

×岩室哲次郎（廣島）　秋保俊治（宮城）

明治四十四年三月第三回修業生

（四人）　（成績順）

森岡三郎（東京）　板垣龍三（山形）　木全省吾（愛知）　山道儀三郎（群馬）

ヒンドスタニー語學科

明治四十二年三月第一回修業生

稻見憲吉（栃木）　鹿屋祐橋（富山）　上田孝三（三重）　山室康吉（宮崎）
小栗明（岐阜）　武關久壽（栃木）　鵜飼仙之助（岐阜）　赤羽宇重（長野）
金村貞太郎（東京）　土屋政次郎（岡山）　大澤友吉（千葉）　阿瀬得壽（京都）

（十二人）　（いろは順）　（二人）　（いろは順）

明治四十三年三月第二回修業生

石山善壽（栃木）　野口一三郎（新潟）

（二人）　（いろは順）

明治四十四年三月第三回修業生

豊田忠太郎（石川）　神崎友吉（栃木）　江尻正一（茨城）　濱山金三郎（滋賀）
濵味豊（静岡）

（五人）　（成績順）

タミル語學科

明治四十二年三月第一回修業生

田中俊三（和歌山）　柳田光之助（東京）　秋元善藏（青森）　三宅正（愛媛）

（四人）　（いろは順）

明治四十三年三月第二回修業生

（二人）　（いろは順）

和田逸三（兵庫）　濵味豊（静岡）

（六人）　（いろは順）

蒙古語學科

明治四十二年第一回修業生

石山福治（新潟）　吉田順三（東京）　藤森勇（長野）　三俣二郎（群馬）
西田與左衞門（東京）　中島友次郎（群馬）

（三人）　（いろは順）

明治四十三年三月第二回修業生

高橋安親（新潟）　高田治作（北海道）　猪狩重光（北海道）

（七人）　（成績順）

明治四十四年三月第三回修業生

神谷衡平（東京）　宮島鹿雄（佐賀）　淺野睦（東京）　片野孝三（福島）
笠井清三郎（三重）　大地亮平（千葉）　脇川文近（長崎）

東京音樂學校委託伊語特別科修了生（修業年限二ヶ年 授業時間一週六時間）

大正三年三月修業生　（一人）

松島　彝（東京）

東京府委託支那語特別科修業生（修業年限二ヶ年 授業時數一週六時間）

大正七年七月修業生　（十八人）　（成績順）

天野源一	（靜岡）	松本篤太郎	（東京）	原義一良	（東京）
矢野重弘	（北海道）	安藤義照	（東京）	宮城富朗	（東京）
椿　靜次	（熊本）	漆畑五郎	（靜岡）	增田達雄	（滋賀）
日下定次郎	（東京）	中山　武	（廣島）	松本　勇	（愛知）
原西季雄	（東京）	杉浦紅一	（愛知）	神保文一	（東京）
				藤野周太郎	（大阪）
				荻谷　直	（茨城）
				堀井芳三郎	（京都）

第五臨時教員養成所卒業生（明治三十五年四月設置同三十九年三月廢止 英語科、修業年限二ヶ年）

明治三十七年三月第一回卒業生　（二十六人）　（いろは順）

泉本覺一郎	（奈良）	岡村邦雄	（三重）	坂部和三郎	（愛知）
×池田朝長	（東京）	小野　豪	（青森）	木下芳雄	（東京）
×芳賀重治郎	（宮城）	川瀨榮治	（山形）	×八十與一	（兵庫）
×橋村惠五郎	（高知）	金井半三郎	（群馬）	森　龍	（大分）
二瓶兵二	（福島）	高橋良一	（岩手）	山田孝太郎	（茨城）
越智國一	（愛媛）	並河良孝	（島根）	山本市太郎	（島根）
小川政之助	（香川）	向高良夫	（宮崎）	×島木　康	（栃木）
		梅谷與一	（埼玉）	小林　光	（東京）
				江副秀喜	（熊本）

明治三十九年三月第二回卒業生　（二十五人）　（いろは順）

傍士瀧治	（高知）	田子富彥	（鳥取）	清水　勇	（愛媛）
西村昂三	（島根）	瀧崎　保	（長野）	×福元一二	（鹿兒島）
×堀尾柳市	（島根）	名原廣三郎	（島根）	平岩元吉	（愛知）
本鄉良喜治	（宮城）	仲本吉一郎	（沖繩）	×五島退藏	（德島）
富永置三	（東京）	夏原由三郎	（滋賀）	須藤參治	（岩手）
小田四郎	（宮崎）	×大下　盛	（香川）	今元　鶴	（青森）
加藤治躬	（靜岡）	山本甚輔	（山口）	赤井知洗	（奈良）
				佐藤國彥	（福島）
				鈴木龜壽	（東京）
				宮田峰一	（廣島）

第十二臨時教員養成所（大正十五年四月設置昭和六年三月廢止　英語科修業年限三ケ年

昭和四年三月第一回卒業者

（二十五名）（ABC順）

伊達讓太郎	（東京）	木暮義雄	（群馬）	鮫島龍褒	（東京）
福井恒一	（北海道）	前田一	（三重）	澤野七郎	（福島）
後藤太丸	（大分）	宮城敏男	（沖繩）	鹽見太郎	（京都）
市川千秋	（長野）	森煉三	（愛知）	白津眞	（宮城）
釜山哲夫	（岡山）	森良雄	（愛知）	鈴木廣次	（静岡）
鴨志田義幸	（茨城）	奈良眞一	（岩手）	高橋理平	（福島）
小林康彦	（東京）	大槻桃丸	（東京）	田村市郎	（山梨）

昭和五年三月第二回卒業者

（二十七名）（ABC順）

淺井勝	（三重）	岩原武雄	（長崎）	前田健三	（宮崎）
秋野信夫	（東京）	神谷秋津	（愛知）	松島熊男	（鳥取）
林貫一	（長野）	金井正夫	（群馬）	三縄千代治	（神奈川）
飯尾太郎	（愛媛）	金子金一	（神奈川）	中臺武夫	（千葉）
野田三彥	（福岡）	唯野一	（福島）	寺本彌市	（東京）
太田三郎	（兵庫）	高山俊男	（千葉）	山本秀男	（東京）
佐久間武雄	（千葉）	丹埜喜興美	（福島）	山下堯	（山梨）

昭和六年三月第三回卒業者

（二十三名）（ABC順）

秋山一	（茨城）	石井重男	（神奈川）	永松春彥	（東京）
芦塚瑛	（長崎）	石川清光	（茨城）	中根龜壽	（福島）
後藤德太郎	（千葉）	石丸俊行	（大分）	大日方直	（茨城）
平松榮	（三重）	金澤七十四	（岡山）	青梅喜一	（神奈川）
飯田龜代治	（千葉）	川原友繁	（德島）	恩地二郎	（福岡）
生島俊雄	（奈良）	清田政則	（千葉）	關武治	（新潟）
安原克己	（廣島）	志賀三重	（山梨）		
吉田忠一	（愛知）	財部長盛	（鹿兒島）		
		竹下正	（鹿兒島）		
		内田實	（静岡）		
		若宮正吾	（東京）		

英語部

入學志願者入學者卒業者修了者數年次表

（大正八年ヨリハ英語學科ト稱ス以下之ニ準ズ　本科各語部入學志願者中第二及第三志望者ノ數ハ大正十三年ヨリ掲ゲタリ　※印ハ速成科）

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科 入學志願者	專修科 入學者	專修科 修了者
明治三十年						
同三十一年						
同三十二年						
同三十三年						
同三十四年						
同三十五年						
同三十六年						
同三十七年						
同三十八年						
同三十九年						
同四十年						
同四十一年						
同四十二年						
同四十三年						
同四十四年						
同四十五年						
大正二年						

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科 入學志願者	專修科 入學者	專修科 修了者
明治三十年	二八	二八	一〇	二四	二四	一二
同三十一年	九一	一七	一一	七四	四四	六
同三十二年	一二二	二八	一九	二九	四二	一一
同三十三年			六	一九六	五四	五
同三十四年	一二〇	三六	一九	二〇七	五四	一六
同三十五年	一四四	二八	一一	一八九	五〇	一九
同三十六年	一八九	三〇	六	一五五	六二	一二
同三十七年	二一五	二九	一六	一八六	六四	一九
同三十八年	二一一	三〇	一九	二一五	四六	二四
同三十九年	一九一	三〇	三〇	一九七	七〇	二二
同四十年	二二四	二七	二三	一八〇	六九	一四
同四十一年	二四〇	三〇	二三	二八五	七一	二二
同四十二年	一九〇	二六	二八	一二〇	七八	一九
同四十三年	一八七	三五	三二	一二〇	五四	二七
同四十四年	二一〇	三〇	一九	一二〇	五四	二八
同四十五年	二一三	三〇	一九	八四	四九	三二
大正二年	二一二	三〇	二一	八一	五四	一九

佛語部

本科

年次	入學志願者	入學者	卒業者
明治三十一年	一〇六	一二四	一一四
同三十二年	一〇一	一一五	一一五
同三十三年	一一〇	一一一	一一一
同三十四年	一一五	一一四	一一四
同三十五年	一一八	一一八	一一八
同三十六年	一一〇	一一〇	一一〇
同三十七年	一一五	一一五	一一五
同三十八年	一一四	一一四	一一四
同三十九年	一一七	一一七	一一七
同四十年	一一九	一一九	一一九
同四十一年	一一九	一一九	一一九
同四十二年	一一九	一一九	一一九
同四十三年	一一九	一一九	一一九
同四十四年	一一九	一一九	一一九
同四十五年	一一九	一一九	一一九
大正二年	一一九	一一九	一一九
同三年	一一九	一一九	一一九

專修科

年次	入學志願者	入學者	修了者
明治三十一年	五九	五九	五九
同三十二年	六二	五二	五二
同三十三年	七二	六二	六二
同三十四年	八二	七二	七二
同三十五年	八八	八一	八一
同三十六年	九一	八一	八一
同三十七年	九〇	八一	八一
同三十八年	九〇	八一	八一
同三十九年	九〇	八一	八一
同四十年	九〇	八一	八一
同四十一年	九〇	八一	八一
同四十二年	九〇	八一	八一
同四十三年	九〇	八一	八一
同四十四年	九〇	八一	八一
同四十五年	九〇	八一	八一
大正二年	九〇	八一	八一
同三年	九〇	八一	八一

年次	入學志願者	入學者	修了者
明治三十一年	五五	五三	一〇
同三十二年	五〇	四四	一一
同三十三年	五一	四七	一三
同三十四年	四七	四五	一〇
同三十五年	八八	五五	一五
同三十六年	七五	四五	一〇
同三十七年	一三二	六七	一八
同三十八年	一六八	九六	一八
同三十九年	一二〇九	六七	一八
同四十年	一〇九	七六	一八
同四十一年	六六	五七	一八
同四十二年	四五	三一	一六
同四十三年	六六	五七	一八
同四十四年	八八	六九	八
同四十五年	一二〇	六七	一八
同四十六年	一〇九	七六	一八
同四十七年	一三二	六七	一八
同四十八年	一六八	九六	一八
同四十九年	七五	四五	一〇
同五十年	八七	五五	一五
同五十一年	四七	四七	一三
同五十二年	五二	四〇	一四
同五十三年	六六	五八	二一
昭和二年	四五	三一	一六
同十五年	六六	五七	一八
同十四年	八八	六九	八
同十三年	一二〇	六七	一八
同十二年	一〇九	七六	一八
同十一年	一三二	六七	一八
同十年	一六八	九六	一八
同九年	七五	四五	一〇
同八年	八七	五五	一五
同七年	四七	三五	一八
同六年	四四	三四	一七
同五年	四八	三八	一八
同四年	五二	四〇	一四
同三年	六六	五八	二一

獨語部

本科入學志願者

年次	入學志願者	入學者	卒業者
明治三十一年	八二	一八	一二
同三十二年	六三	一六	一四
同三十三年	七二	一四	一七
同三十四年	四二	一四	七
同三十五年	五三	三〇	一五
同三十六年	六一	三二	九
同三十七年	七一	三〇	一一
同三十八年	四五	三〇	一五
同三十九年	五一	二一	一三
同四十年	四五	三〇	二六
同四十一年	五八	二四	一五
同四十二年	三四	二二	一五
同四十三年	五五	三三	二六
同四十四年	五五	二八	一七
同四十五年	九五	二四	一六
大正二年	一二五	二七	一七
同三年	六二	一八	一二

專修科入學志願者

年次	入學志願者	入學者	修了者
明治三十一年	三〇	五四	
同三十二年	六二	六	
同三十三年	六九	九	
同三十四年	一三四	八	
同三十五年	一四五	一五	
同三十六年	一四八	一三	
同三十七年	六八	一五	
同三十八年	九六	一九	
同三十九年	四二	一七	
同四十年	五四	二二	
同四十一年	六九	一〇	
同四十二年	四六	一二	
同四十三年	六七	一四	
同四十四年	七一	一八	
同四十五年	六四	一二	
大正二年	五〇	一七	
同三年	六六	一七	
同四年	七〇	一七	

獨語部

本科入學志願者

年次	入學志願者	入學者	卒業者
明治三十一年	一七〇	二〇	一八
同三十二年	一四九	二九	一五
同三十三年	一二五	三〇	九
同三十四年	五七	二八	一二
同三十五年	三〇	一〇	二九
同三十六年	九三	一〇	一一
同三十七年	四〇	一一	一九
同三十八年	六一	三五	一四
同三十九年	一	四〇	一四
同四十年	六九	五五	一七
同四十一年	四五	三五	一四
同四十二年	四五	三六	一二
同四十三年	二六	三六	一四
同四十四年	二九	三四	一四
同四十五年	一六	三五	一四
大正二年	一〇三	一〇	一一
同三年	六七	一五	一一

專修科入學志願者

年次	入學志願者	入學者	修了者
明治三十一年	八五	一五	
同三十二年	五八	一〇	
同三十三年	五一	七五	
同三十四年	八二	一三	
同三十五年	七五	二二	
同三十六年	五六	二二	
同三十七年	六七	一三	
同三十八年	九九	一五	
同三十九年	九四	二一	
同四十年	一六九	一五	
同四十一年	一〇八	二五	
同四十二年	一二五	一七	
同四十三年	一三八	一三	
同四十四年	一八五	二五	
同四十五年	一〇八	一七	
大正二年	一二五	一六	
同三年	一一四	一一	
同四年	一一三	一九	

露語部

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科 入學志願者	專修科 入學者	專修科 修了者
明治三十年	一五	一五			二六	
同三十一年	三〇	一五			二二	
同三十二年	三三	一四			一八	二
同三十三年	三五	一三	六	三九	三九	三
同三十四年	四二	二八	一〇	三九	三九	二
同三十五年	五九	三〇	七	三六	三二	五
同三十六年	五五	三〇	一七	三八	三八	八
同三十七年	三七	三〇	一三	二三	一二	六
同三十八年	四九	三一	二四	二五	二一	六
同三十九年	四七	三一	二六	三一	一九	一
同四十年	二六	一九	二一	一六	一三	七
同四十一年	二〇	一八	一九	三七	二七	六
同四十二年	三三	二〇	一九	五三	二三	三
同四十三年	七二	二三	一七	一七	一四	五
同四十四年	(内第二志望四)二七	一一	一五	一六	一五	四
同四十五年	(内第二志望五)二七	一七	七	九	九	三
大正二年	(内第二志望四一)七六	二五	一七	一六	一二	三
同三年	(内第二志望五三)九三	二五	一〇	一一	一〇	
同四年	(内第二志望七九)一七二	三三	一〇	二二	一九	二
同五年	(内第二志望一一九)二四二	三三	一九	五六	四九	四
同六年	(内第二志望一〇八)二四〇	三五	一一	四一	三八	六
同七年	(内第二志望六八)一二六	三〇	一七	一八	一五	一二
同八年	九七	二八	二一	五四	四八	八
同九年	文科二二 貿易科九二 拓殖科一四	九 六 一七	二五	五三	四八	六
同十年	文科三一 貿易科六六 拓殖科一二	九 一四 六	五 一六	五四	四一	九
同十一年	文科二〇 貿易科四三 拓殖科三	八 一〇 七	二 一七 二	六〇	四五	一二
同十二年	文科三六 貿易科四七 拓殖科四	七 一一 七	一〇 八 六	六五	四八	八
同十三年	(外第二志望一一五 第三志望一三一) 文科三六 貿易科七 拓殖科六	八 一一 三	五 一六 三	五二	三五	一七
同十四年	(外第二志望二〇一 第三志望一八四) 文科三四 貿易科九四 拓殖科一六	六 一一 四	七 五 六	八一	六〇	一一
同十五年	(外第二志望一六二 第三志望一二六) 文科二四 貿易科四七 拓殖科四	一〇 一四 五	五 一〇 四	四六	三五	九
昭和二年	(外第二志望一一九 第三志望一二七) 文科一七 貿易科二〇 拓殖科二	五 一一 一	六 七 一	三六	三〇	三〇
同三年	(外第二志望一五七 第三志望一四八) 文科二七 法科一三 貿易科一八 拓殖科七	七 四 一一 四	五 一二 一	五二	三八	一七
同四年	(外第二志望一一七 第三志望一一七) 文科二二 法科八 貿易科一八 拓殖科二	六 四 一二 三	三 八 二	四九	三六	八
同五年	(外第二志望一五七) 文科二五 法科五 貿易科一三 拓殖科一	六 四 一〇 二		四八	三八	八
同六年	(外第二志望一八三) 文科一八 法科一三 貿易科二七 拓殖科四	五 六 一一 五	二 一 一〇	三八	二六	一七

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
同七年	（外第二志望一九〇）文科一九 法科一七 貿易科二四 拓殖科七	三 一一 五 [illegible]	二 三 五 一	三八	二九	三
同八年	（外第二志望二一六）文科一一 法科三六 貿易科四三 拓殖科四	六 七 一三 二	一 二 九 三	三七	二八	九
同九年	（外第二志望一八八）文科一五 法科二六 貿易科三六 拓殖科八	四 七 一七 三	五 二 八 一	五八	四四	八

伊語部

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治三十二年	一四	六			二	
同三十三年	一五				三	
同三十四年	一五	一五			二	一
同三十五年	三二	一七	四			一
同三十六年	一九	一四		四	四	一
同三十七年	一六	一〇	四	三		
同三十八年			七	二	二	
同三十九年	一一	一〇	三	二		
同四十年	七	六	四	二		
同四十一年	六	五		一	一一	
同四十二年	五	四	六	一〇	八	
同四十三年	七	六	五	六	五	
同四十四年			三			
同四十五年	二		四	七	六	一

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
大正二年	（内第二志望二七）三一	一七	二	一〇	八	
同三年				四	四	一
同四年				四	三	一
同五年	（内第二志望二一）二六	一四	六	一二	一一	一
同六年				二	二	二
同七年				六	六	三
同八年	二二	二一	八	一二	一二	
同九年						二
同十年	文科一六 貿易科一六 拓殖科一	四 一〇 二		二七	二四	
同十一年	文科一四 貿易科二三 拓殖科三	五 九 四	三 九 一			※一二
同十二年				三三	二七	
同十三年	（外第二志望七〇 第三志望一〇五）文科四 貿易科五四 拓殖科一一	九 五 五	二 六 一			※六
同十四年	（外第二志望七四 第三志望一四一）文科二二 貿易科一七 拓殖科四	五 六 五	三 八 四	三一	二四	
同十五年				※一二	※一一	※一二
昭和二年	（外第二志望四七 第三志望一一五）文科七 貿易科五	四 八 二	七 三 三	※一九	※一七	※六
同三年			文科三 貿易科四 拓殖科五	※一六 一〇	※一三 九	※八
同四年	（外第二志望四五 第三志望九七）文科三 法科一〇 貿易科二 拓殖科二	六 二 七 四		※一〇	※九	※六 五
同五年				九	七	五

西語部

本科

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
六	六	一四	三〇	一六	二	明治三十年
一五	五	九	三四	一一	一	同三十一年
一三	六		四九	二七	一九	同三十二年
二六	五	三	六四	二九	一三	同三十三年
三五	二一	五				同三十四年
二四	二四	六	三七	二八	一〇	同三十五年
二〇	二	一				同三十六年
一三						同三十七年
一五	五	一九				同三十八年
一三	六					同三十九年
一〇	一	一				同四十年
九	二	一				同四十一年
一〇	一	一				同四十二年

專修科及速成科

入學志願者	入學者	修了者	年次
一一	八		明治三十年
九	四	二	同三十一年
九	九	一	同三十二年
一〇	五	一	同三十三年
一一	九	五	同三十四年
一八	一二	五	同三十五年
一四	一二		同三十六年
二四	一六		同三十七年
三〇	一三		同三十八年
二四	一六		同三十九年
三〇	一三	五	同四十年
四八	二六		同四十一年
四二	二〇		同四十二年

西語部

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
三五	二五	一四	三三	一六	二九	明治四十三年
三三	一四	九	二五	一四	一一	同四十四年
三一	一六	八	二三	一三	六	同四十五年
二九	一四	六	二三	一二	七	大正二年
二九	一二	六	二一	一〇	三	同三年
二三	一〇	八	一九	九	四	同四年
二九	一一	一六	一九	一〇	五	同五年
二九	一二	八	一七	一〇	四	同六年
二二	一一	一四	一五	一〇	六	同七年
二一	一〇	一四	一三	一〇	四	同八年
一九	一〇	一四	一一	一〇	六	同九年
一九	一〇	一四	一〇	一〇	六	同十年
一八	一〇	一四	一〇	一〇	六	同十一年
一八	一〇	一四	一〇	一〇	六	同十二年

專修科及速成科

入學志願者	入學者	修了者	年次
一一	八		明治四十三年
一〇	八	一	同四十四年
一〇	八	一	同四十五年
一〇	八	一	同四十六年
一〇	八	一	同四十七年
一〇	八	一	同四十八年
一〇	八	一	同四十九年
一〇	八	一	同五十年
一〇	八	一	同五十一年
一〇	八	一	同五十二年
一〇	八	一	同五十三年
一〇	八	一	同五十四年
一〇	八	一	同五十五年
一〇	八	一	同五十六年

本科

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
一四	九	一二	一一	九	五	明治四十三年
一二	九	八	一〇	六	五	同四十四年
一〇	八	六	一〇	五	二	同四十五年
一〇	七	四	一〇	六	四	大正二年
一〇	八	五	一〇	五	三	同三年
一〇	七	四	一〇	四	四	同四年
一〇	五	五	一〇	三	五	同五年
一〇	五	四	一〇	三	四	同六年
一〇	四	三	一〇	三	四	同七年
一〇	三	二	一〇	三	四	同八年
一〇	三	一	一〇	三	四	同九年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十一年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十二年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十三年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十四年
一〇	三	一	一〇	三	四	同十五年
一〇	三	一	一〇	三	四	昭和二年

專修科及速成科

入學志願者	入學者	修了者	年次
一一	八		明治四十三年
一〇	八	一	同四十四年
一〇	八	一	同四十五年
一〇	八	一	同四十六年
一〇	八	一	同四十七年
一〇	八	一	同四十八年
一〇	八	一	同四十九年
一〇	八	一	同五十年
一〇	八	一	同五十一年
一〇	八	一	同五十二年
一〇	八	一	同五十三年
一〇	八	一	同五十四年
一〇	八	一	同五十五年
一〇	八	一	同五十六年

葡語部

本科 入學志願者	入學者	卒業者
	一四	一二
一九三	一四	一〇

專修科及速成科

入學志願者	入學者	修了者	年次
一一	一〇	六	同十年
＊八	＊八	二	同九年
五	五	四	同八年
九	八	七	同七年
一七	一〇	五	同六年
＊八	＊七	＊三	同五年
＊一六	＊一〇	＊九	同四年
＊一八	＊一七	＊四	昭和二年
＊一四	＊一三	＊一〇	同十五年
＊一〇	＊一〇	＊六	同十四年
＊一七	＊一六	＊一〇	同十三年
一〇	一〇	九	同十二年
＊一八	＊一七	＊一〇	同十一年

本科 入學志願者	入學者	卒業者
一三	一三	一一
一〇	一〇	九
一四	一四	一二
一一	一一	一〇
一六	一六	一四
一二	一二	一一
一八	一八	一六
一三	一三	一二
一五	一五	一四
一四	一四	一三
一六	一六	一五
一五	一五	一四
一七	一七	一五
一六	一六	一五
一八	一八	一七
一七	一七	一六
一九	一九	一八
一八	一八	一七
二〇	二〇	一九
一九	一九	一八
二一	二一	二〇
二〇	二〇	一九
二二	二二	二一
二一	二一	二〇
二三	二三	二二
二二	二二	二一
二四	二四	二三
二三	二三	二二
二五	二五	二四
二四	二四	二三
二六	二六	二五
二五	二五	二四
二七	二七	二六
二六	二六	二五
二八	二八	二七
二七	二七	二六
二九	二九	二八
二八	二八	二七
三〇	三〇	二九
二九	二九	二八
三一	三一	三〇
三〇	三〇	二九
三二	三二	三一
三一	三一	三〇
三三	三三	三二
三二	三二	三一
三四	三四	三三
三三	三三	三二
三五	三五	三四
三四	三四	三三
三六	三六	三五
三五	三五	三四
三七	三七	三六
三六	三六	三五
三八	三八	三七
三七	三七	三六
三九	三九	三八
三八	三八	三七
四〇	四〇	三九
三九	三九	三八
四一	四一	四〇
四〇	四〇	三九
四二	四二	四一
四一	四一	四〇
四三	四三	四二
四二	四二	四一
四四	四四	四三
四三	四三	四二
四五	四五	四四
四四	四四	四三
四六	四六	四五
四五	四五	四四
四七	四七	四六
四六	四六	四五
四八	四八	四七
四七	四七	四六
四九	四九	四八
四八	四八	四七
五〇	五〇	四九
四九	四九	四八
五一	五一	五〇
五〇	五〇	四九
五二	五二	五一
五一	五一	五〇
五三	五三	五二
五二	五二	五一
五四	五四	五三
五三	五三	五二
五五	五五	五四
五四	五四	五三
五六	五六	五五
五五	五五	五四
五七	五七	五六
五六	五六	五五
五八	五八	五七
五七	五七	五六
五九	五九	五八
五八	五八	五七
六〇	六〇	五九
五九	五九	五八
六一	六一	六〇
六〇	六〇	五九
六二	六二	六一
六一	六一	六〇
六三	六三	六二
六二	六二	六一
六四	六四	六三
六三	六三	六二
六五	六五	六四
六四	六四	六三
六六	六六	六五
六五	六五	六四
六七	六七	六六
六六	六六	六五
六八	六八	六七
六七	六七	六六
六九	六九	六八
六八	六八	六七
七〇	七〇	六九
六九	六九	六八
七一	七一	七〇
七〇	七〇	六九
七二	七二	七一
七一	七一	七〇
七三	七三	七二
七二	七二	七一
七四	七四	七三
七三	七三	七二
七五	七五	七四
七四	七四	七三
七六	七六	七五
七五	七五	七四
七七	七七	七六
七六	七六	七五
七八	七八	七七
七七	七七	七六
七九	七九	七八
七八	七八	七七
八〇	八〇	七九
七九	七九	七八
八一	八一	八〇
八〇	八〇	七九
八二	八二	八一
八一	八一	八〇
八三	八三	八二
八二	八二	八一
八四	八四	八三
八三	八三	八二
八五	八五	八四
八四	八四	八三
八六	八六	八五
八五	八五	八四
八七	八七	八六
八六	八六	八五
八八	八八	八七
八七	八七	八六
八九	八九	八八
八八	八八	八七
九〇	九〇	八九
八九	八九	八八
九一	九一	九〇
九〇	九〇	八九
九二	九二	九一
九一	九一	九〇
九三	九三	九二
九二	九二	九一
九四	九四	九三
九三	九三	九二
九五	九五	九四
九四	九四	九三
九六	九六	九五
九五	九五	九四
九七	九七	九六
九六	九六	九五
九八	九八	九七
九七	九七	九六
九九	九九	九八
九八	九八	九七
一〇〇	一〇〇	九九
九九	九九	九八
一〇一	一〇一	一〇〇
一〇〇	一〇〇	九九
一〇二	一〇二	一〇一
一〇一	一〇一	一〇〇
一〇三	一〇三	一〇二
一〇二	一〇二	一〇一
一〇四	一〇四	一〇三
一〇三	一〇三	一〇二
一〇五	一〇五	一〇四
一〇四	一〇四	一〇三
一〇六	一〇六	一〇五
一〇五	一〇五	一〇四
一〇七	一〇七	一〇六
一〇六	一〇六	一〇五
一〇八	一〇八	一〇七
一〇七	一〇七	一〇六
一〇九	一〇九	一〇八
一〇八	一〇八	一〇七
一一〇	一一〇	一〇九
一〇九	一〇九	一〇八
一一一	一一一	一一〇
一一〇	一一〇	一〇九
一一二	一一二	一一一
一一一	一一一	一一〇
一一三	一一三	一一二
一一二	一一二	一一一
一一四	一一四	一一三
一一三	一一三	一一二
一一五	一一五	一一四
一一四	一一四	一一三
一一六	一一六	一一五
一一五	一一五	一一四
一一七	一一七	一一六
一一六	一一六	一一五
一一八	一一八	一一七
一一七	一一七	一一六
一一九	一一九	一一八
一一八	一一八	一一七
一二〇	一二〇	一一九
一一九	一一九	一一八
一二一	一二一	一二〇
一二〇	一二〇	一一九
一二二	一二二	一二一
一二一	一二一	一二〇
一二三	一二三	一二二
一二二	一二二	一二一
一二四	一二四	一二三
一二三	一二三	一二二
一二五	一二五	一二四
一二四	一二四	一二三
一二六	一二六	一二五
一二五	一二五	一二四
一二七	一二七	一二六
一二六	一二六	一二五
一二八	一二八	一二七
一二七	一二七	一二六
一二九	一二九	一二八
一二八	一二八	一二七
一三〇	一三〇	一二九
一二九	一二九	一二八
一三一	一三一	一三〇
一三〇	一三〇	一二九
一三二	一三二	一三一
一三一	一三一	一三〇
一三三	一三三	一三二
一三二	一三二	一三一
一三四	一三四	一三三
一三三	一三三	一三二
一三五	一三五	一三四
一三四	一三四	一三三
一三六	一三六	一三五
一三五	一三五	一三四
一三七	一三七	一三六
一三六	一三六	一三五
一三八	一三八	一三七
一三七	一三七	一三六
一三九	一三九	一三八
一三八	一三八	一三七
一四〇	一四〇	一三九
一三九	一三九	一三八
一四一	一四一	一四〇
一四〇	一四〇	一三九
一四二	一四二	一四一
一四一	一四一	一四〇
一四三	一四三	一四二
一四二	一四二	一四一
一四四	一四四	一四三
一四三	一四三	一四二
一四五	一四五	一四四
一四四	一四四	一四三
一四六	一四六	一四五
一四五	一四五	一四四
一四七	一四七	一四六
一四六	一四六	一四五
一四八	一四八	一四七
一四七	一四七	一四六
一四九	一四九	一四八
一四八	一四八	一四七
一五〇	一五〇	一四九
一四九	一四九	一四八
一五一	一五一	一五〇
一五〇	一五〇	一四九
一五二	一五二	一五一
一五一	一五一	一五〇
一五三	一五三	一五二
一五二	一五二	一五一
一五四	一五四	一五三
一五三	一五三	一五二
一五五	一五五	一五四
一五四	一五四	一五三
一五六	一五六	一五五
一五五	一五五	一五四
一五七	一五七	一五六
一五六	一五六	一五五
一五八	一五八	一五七
一五七	一五七	一五六
一五九	一五九	一五八
一五八	一五八	一五七
一六〇	一六〇	一五九
一五九	一五九	一五八
一六一	一六一	一六〇
一六〇	一六〇	一五九
一六二	一六二	一六一
一六一	一六一	一六〇
一六三	一六三	一六二
一六二	一六二	一六一
一六四	一六四	一六三
一六三	一六三	一六二
一六五	一六五	一六四
一六四	一六四	一六三
一六六	一六六	一六五
一六五	一六五	一六四
一六七	一六七	一六六
一六六	一六六	一六五
一六八	一六八	一六七
一六七	一六七	一六六
一六九	一六九	一六八
一六八	一六八	一六七
一七〇	一七〇	一六九
一六九	一六九	一六八
一七一	一七一	一七〇
一七〇	一七〇	一六九
一七二	一七二	一七一
一七一	一七一	一七〇
一七三	一七三	一七二
一七二	一七二	一七一
一七四	一七四	一七三
一七三	一七三	一七二
一七五	一七五	一七四
一七四	一七四	一七三
一七六	一七六	一七五
一七五	一七五	一七四
一七七	一七七	一七六
一七六	一七六	一七五
一七八	一七八	一七七
一七七	一七七	一七六
一七九	一七九	一七八
一七八	一七八	一七七
一八〇	一八〇	一七九
一七九	一七九	一七八
一八一	一八一	一八〇
一八〇	一八〇	一七九
一八二	一八二	一八一
一八一	一八一	一八〇
一八三	一八三	一八二
一八二	一八二	一八一
一八四	一八四	一八三
一八三	一八三	一八二
一八五	一八五	一八四
一八四	一八四	一八三
一八六	一八六	一八五
一八五	一八五	一八四
一八七	一八七	一八六
一八六	一八六	一八五
一八八	一八八	一八七
一八七	一八七	一八六
一八九	一八九	一八八
一八八	一八八	一八七
一九〇	一九〇	一八九
一八九	一八九	一八八
一九一	一九一	一九〇
一九〇	一九〇	一八九
一九二	一九二	一九一
一九一	一九一	一九〇
一九三	一九三	一九二
一九二	一九二	一九一
一九四	一九四	一九三
一九三	一九三	一九二
一九五	一九五	一九四
一九四	一九四	一九三
一九六	一九六	一九五
一九五	一九五	一九四
一九七	一九七	一九六
一九六	一九六	一九五
一九八	一九八	一九七
一九七	一九七	一九六
一九九	一九九	一九八
一九八	一九八	一九七
二〇〇	二〇〇	一九九
一九九	一九九	一九八
二〇一	二〇一	二〇〇
二〇〇	二〇〇	一九九
二〇二	二〇二	二〇一
二〇一	二〇一	二〇〇
二〇三	二〇三	二〇二
二〇二	二〇二	二〇一
二〇四	二〇四	二〇三
二〇三	二〇三	二〇二
二〇五	二〇五	二〇四
二〇四	二〇四	二〇三
二〇六	二〇六	二〇五
二〇五	二〇五	二〇四
二〇七	二〇七	二〇六
二〇六	二〇六	二〇五
二〇八	二〇八	二〇七
二〇七	二〇七	二〇六
二〇九	二〇九	二〇八
二〇八	二〇八	二〇七
二一〇	二一〇	二〇九
二〇九	二〇九	二〇八
二一一	二一一	二一〇
二一〇	二一〇	二〇九
二一二	二一二	二一一
二一一	二一一	二一〇
二一三	二一三	二一二
二一二	二一二	二一一
二一四	二一四	二一三
二一三	二一三	二一二
二一五	二一五	二一四
二一四	二一四	二一三
二一六	二一六	二一五
二一五	二一五	二一四
二一七	二一七	二一六
二一六	二一六	二一五
二一八	二一八	二一七
二一七	二一七	二一六
二一九	二一九	二一八
二一八	二一八	二一七
二二〇	二二〇	二一九
二一九	二一九	二一八
二二一	二二一	二二〇
二二〇	二二〇	二一九
二二二	二二二	二二一
二二一	二二一	二二〇
二二三	二二三	二二二
二二二	二二二	二二一
二二四	二二四	二二三
二二三	二二三	二二二
二二五	二二五	二二四
二二四	二二四	二二三
二二六	二二六	二二五
二二五	二二五	二二四
二二七	二二七	二二六
二二六	二二六	二二五
二二八	二二八	二二七
二二七	二二七	二二六
二二九	二二九	二二八
二二八	二二八	二二七
二三〇	二三〇	二二九
二二九	二二九	二二八
二三一	二三一	二三〇
二三〇	二三〇	二二九
二三二	二三二	二三一
二三一	二三一	二三〇
二三三	二三三	二三二
二三二	二三二	二三一
二三四	二三四	二三三
二三三	二三三	二三二
二三五	二三五	二三四
二三四	二三四	二三三
二三六	二三六	二三五
二三五	二三五	二三四
二三七	二三七	二三六
二三六	二三六	二三五
二三八	二三八	二三七
二三七	二三七	二三六
二三九	二三九	二三八
二三八	二三八	二三七
二四〇	二四〇	二三九
二三九	二三九	二三八
二四一	二四一	二四〇
二四〇	二四〇	二三九
二四二	二四二	二四一
二四一	二四一	二四〇
二四三	二四三	二四二
二四二	二四二	二四一
二四四	二四四	二四三
二四三	二四三	二四二
二四五	二四五	二四四
二四四	二四四	二四三
二四六	二四六	二四五
二四五	二四五	二四四
二四七	二四七	二四六
二四六	二四六	二四五
二四八	二四八	二四七
二四七	二四七	二四六
二四九	二四九	二四八
二四八	二四八	二四七
二五〇	二五〇	二四九
二四九	二四九	二四八
二五一	二五一	二五〇
二五〇	二五〇	二四九
二五二	二五二	二五一
二五一	二五一	二五〇
二五三	二五三	二五二
二五二	二五二	二五一
二五四	二五四	二五三
二五三	二五三	二五二
二五五	二五五	二五四
二五四	二五四	二五三
二五六	二五六	二五五
二五五	二五五	二五四
二五七	二五七	二五六
二五六	二五六	二五五
二五八	二五八	二五七
二五七	二五七	二五六
二五九	二五九	二五八
二五八	二五八	二五七
二六〇	二六〇	二五九
二五九	二五九	二五八
二六一	二六一	二六〇
二六〇	二六〇	二五九
二六二	二六二	二六一
二六一	二六一	二六〇
二六三	二六三	二六二
二六二	二六二	二六一
二六四	二六四	二六三
二六三	二六三	二六二
二六五	二六五	二六四
二六四	二六四	二六三
二六六	二六六	二六五
二六五	二六五	二六四
二六七	二六七	二六六
二六六	二六六	二六五
二六八	二六八	二六七
二六七	二六七	二六六
二六九	二六九	二六八
二六八	二六八	二六七
二七〇	二七〇	二六九
二六九	二六九	二六八
二七一	二七一	二七〇
二七〇	二七〇	二六九
二七二	二七二	二七一
二七一	二七一	二七〇
二七三	二七三	二七二
二七二	二七二	二七一
二七四	二七四	二七三
二七三	二七三	二七二
二七五	二七五	二七四
二七四	二七四	二七三
二七六	二七六	二七五
二七五	二七五	二七四
二七七	二七七	二七六
二七六	二七六	二七五
二七八	二七八	二七七
二七七	二七七	二七六
二七九	二七九	二七八
二七八	二七八	二七七
二八〇	二八〇	二七九
二七九	二七九	二七八
二八一	二八一	二八〇
二八〇	二八〇	二七九
二八二	二八二	二八一
二八一	二八一	二八〇
二八三	二八三	二八二
二八二	二八二	二八一
二八四	二八四	二八三
二八三	二八三	二八二
二八五	二八五	二八四
二八四	二八四	二八三
二八六	二八六	二八五
二八五	二八五	二八四
二八七	二八七	二八六
二八六	二八六	二八五
二八八	二八八	二八七
二八七	二八七	二八六
二八九	二八九	二八八
二八八	二八八	二八七
二九〇	二九〇	二八九
二八九	二八九	二八八
二九一	二九一	二九〇
二九〇	二九〇	二八九
二九二	二九二	二九一
二九一	二九一	二九〇
二九三	二九三	二九二
二九二	二九二	二九一
二九四	二九四	二九三
二九三	二九三	二九二
二九五	二九五	二九四
二九四	二九四	二九三
二九六	二九六	二九五
二九五	二九五	二九四
二九七	二九七	二九六
二九六	二九六	二九五
二九八	二九八	二九七
二九七	二九七	二九六
二九九	二九九	二九八
二九八	二九八	二九七
三〇〇	三〇〇	二九九
二九九	二九九	二九八
三〇一	三〇一	三〇〇
三〇〇	三〇〇	二九九
三〇二	三〇二	三〇一
三〇一	三〇一	三〇〇
三〇三	三〇三	三〇二
三〇二	三〇二	三〇一
三〇四	三〇四	三〇三
三〇三	三〇三	三〇二
三〇五	三〇五	三〇四
三〇四	三〇四	三〇三
三〇六	三〇六	三〇五
三〇五	三〇五	三〇四
三〇七	三〇七	三〇六
三〇六	三〇六	三〇五
三〇八	三〇八	三〇七
三〇七	三〇七	三〇六
三〇九	三〇九	三〇八
三〇八	三〇八	三〇七
三一〇	三一〇	三〇九
三〇九	三〇九	三〇八
三一一	三一一	三一〇
三一〇	三一〇	三〇九
三一二	三一二	三一一
三一一	三一一	三一〇
三一三	三一三	三一二
三一二	三一二	三一一
三一四	三一四	三一三
三一三	三一三	三一二
三一五	三一五	三一四
三一四	三一四	三一三
三一六	三一六	三一五
三一五	三一五	三一四
三一七	三一七	三一六
三一六	三一六	三一五
三一八	三一八	三一七
三一七	三一七	三一六
三一九	三一九	三一八
三一八	三一八	三一七
三二〇	三二〇	三一九
三一九	三一九	三一八
三二一	三二一	三二〇
三二〇	三二〇	三一九
三二二	三二二	三二一
三二一	三二一	三二〇
三二三	三二三	三二二
三二二	三二二	三二一
三二四	三二四	三二三
三二三	三二三	三二二
三二五	三二五	三二四
三二四	三二四	三二三
三二六	三二六	三二五
三二五	三二五	三二四
三二七	三二七	三二六
三二六	三二六	三二五
三二八	三二八	三二七
三二七	三二七	三二六
三二九	三二九	三二八
三二八	三二八	三二七
三三〇	三三〇	三二九
三二九	三二九	三二八
三三一	三三一	三三〇
三三〇	三三〇	三二九
三三二	三三二	三三一
三三一	三三一	三三〇
三三三	三三三	三三二
三三二	三三二	三三一
三三四	三三四	三三三
三三三	三三三	三三二
三三五	三三五	三三四
三三四	三三四	三三三
三三六	三三六	三三五
三三五	三三五	三三四
三三七	三三七	三三六
三三六	三三六	三三五
三三八	三三八	三三七
三三七	三三七	三三六
三三九	三三九	三三八
三三八	三三八	三三七
三四〇	三四〇	三三九
三三九	三三九	三三八
三四一	三四一	三四〇
三四〇	三四〇	三三九
三四二	三四二	三四一
三四一	三四一	三四〇
三四三	三四三	三四二
三四二	三四二	三四一
三四四	三四四	三四三
三四三	三四三	三四二
三四五	三四五	三四四
三四四	三四四	三四三
三四六	三四六	三四五
三四五	三四五	三四四
三四七	三四七	三四六
三四六	三四六	三四五
三四八	三四八	三四七
三四七	三四七	三四六
三四九	三四九	三四八
三四八	三四八	三四七
三五〇	三五〇	三四九
三四九	三四九	三四八
三五一	三五一	三五〇
三五〇	三五〇	三四九
三五二	三五二	三五一
三五一	三五一	三五〇
三五三	三五三	三五二
三五二	三五二	三五一
三五四	三五四	三五三
三五三	三五三	三五二
三五五	三五五	三五四
三五四	三五四	三五三
三五六	三五六	三五五
三五五	三五五	三五四
三五七	三五七	三五六
三五六	三五六	三五五
三五八	三五八	三五七
三五七	三五七	三五六
三五九	三五九	三五八
三五八	三五八	三五七
三六〇	三六〇	三五九
三五九	三五九	三五八
三六一	三六一	三六〇
三六〇	三六〇	三五九
三六二	三六二	三六一
三六一	三六一	三六〇
三六三	三六三	三六二
三六二	三六二	三六一
三六四	三六四	三六三
三六三	三六三	三六二
三六五	三六五	三六四
三六四	三六四	三六三
三六六	三六六	三六五
三六五	三六五	三六四
三六七	三六七	三六六
三六六	三六六	三六五
三六八	三六八	三六七
三六七	三六七	三六六
三六九	三六九	三六八
三六八	三六八	三六七
三七〇	三七〇	三六九
三六九	三六九	三六八
三七一	三七一	三七〇
三七〇	三七〇	三六九
三七二	三七二	三七一
三七一	三七一	三七〇
三七三	三七三	三七二
三七二	三七二	三七一
三七四	三七四	三七三
三七三	三七三	三七二
三七五	三七五	三七四
三七四	三七四	三七三
三七六	三七六	三七五
三七五	三七五	三七四
三七七	三七七	三七六
三七六	三七六	三七五
三七八	三七八	三七七
三七七	三七七	三七六
三七九	三七九	三七八
三七八	三七八	三七七
三八〇	三八〇	三七九
三七九	三七九	三七八
三八一	三八一	三八〇
三八〇	三八〇	三七九
三八二	三八二	三八一
三八一	三八一	三八〇
三八三	三八三	三八二
三八二	三八二	三八一
三八四	三八四	三八三
三八三	三八三	三八二
三八五	三八五	三八四
三八四	三八四	三八三
三八六	三八六	三八五
三八五	三八五	三八四
三八七	三八七	三八六
三八六	三八六	三八五
三八八	三八八	三八七
三八七	三八七	三八六
三八九	三八九	三八八
三八八	三八八	三八七
三九〇	三九〇	三八九
三八九	三八九	三八八
三九一	三九一	三九〇
三九〇	三九〇	三八九
三九二	三九二	三九一
三九一	三九一	三九〇
三九三	三九三	三九二
三九二	三九二	三九一
三九四	三九四	三九三
三九三	三九三	三九二
三九五	三九五	三九四
三九四	三九四	三九三
三九六	三九六	三九五
三九五	三九五	三九四
三九七	三九七	三九六
三九六	三九六	三九五
三九八	三九八	三九七
三九七	三九七	三九六
三九九	三九九	三九八
三九八	三九八	三九七
四〇〇	四〇〇	三九九
三九九	三九九

同 三十一年	七	一二			二〇	
同 三十二年	三七	一三			三九	六
同 三十三年	二三	一〇	九	四四	四四	七
同 三十四年	三五	二九	一一	三三	二八	一七
同 三十五年	六五	三〇	八	九七	八九	一一
同 三十六年	六二	三〇	九	八三	五六	一三
同 三十七年	一〇七	三〇	一八	一九九	一〇九	一二
同 三十八年	一〇〇	三三	二七	一六〇	七四	一九
同 三十九年	七四	二七	二一	一二六	四一	一七
同 四十年	四三	三〇	二七	八八	三七	二四
同 四十一年	六三	三〇	一七	五三	三五	一六
同 四十二年	三五	二八	二〇	五三	二五	一三
同 四十三年	四五	二三	二四	二一	一八	一〇
同 四十四年	二四（内第二志望五）	一七	二三	三五	二八	一〇
同 四十五年	五〇（内第二志望一五）	二一	二一	二六	二一	六
大正 二年	六六（内第二志望四二）	二五	一四	＊三二	＊二四	一二
同 三年	八三（内第二志望三五）	二一	一三	＊一七	＊一五	＊九四
同 四年	一〇七（内第二志望六六）	二六	一六	＊三九	＊三三	＊八
同 五年	一四五（内第二志望九五）	二一	二〇	＊三五	＊二九	＊一三
同 六年	一五〇（内第二志望七四）	二七	一一	＊三八	＊三三	＊一四
同 七年	二六三（内第二志望一五八）	三三	二一	三四	二六	＊九
同 八年	一六三	三三	八	三一	二七	

同 九年	文科四 貿易科一五 九 拓殖科一三	六 二〇 七	二〇			六
同 十年	文科一一 貿易科六六 拓殖科一〇	七 一五 六	一 二五	三五	三〇	七
同 十一年	文科一〇 貿易科八九 拓殖科八	六 一二 九	二九	三四	二七	九
同 十二年	文科四 貿易科五四 拓殖科六	八 一一 三	一 一七 三	三四	二九	一〇
同 十三年	（外第二志望八〇 第三志望七五）文科六 貿易科四〇 拓殖科三	四 一四 八	九 一四 三	二六	一七	二二
同 十四年	（外第二志望一〇七 第三志望一二五）文科一〇 貿易科九三 拓殖科九	四 一〇 七	六 七 八	四六	三九	六
同 十五年	（外第二志望七五 第三志望六四）文科九 貿易科三四 拓殖科四	八 一四 一〇	六 八 二	二八	二二	八
昭和 二年	（外第二志望七四 第三志望八二）文科一九 貿易科六七 拓殖科七	一一 一三 五	四 一三 七	一八	一五	一三
同 三年	（外第二志望六四 第三志望二六）文科六 法科五 貿易科三九 拓殖科一	三 五 一二 六	四 八 五	一七	一二	一〇
同 四年	（外第二志望四九 第三志望四五）文科六 法科七 貿易科三四 拓殖科二	五 六 一一 九	七 一四 一〇	二七	二〇	四
同 五年	（外第二志望七三）文科三 法科一〇 貿易科五〇 拓殖科一四	五 四 一五 七		一八	一四	八
同 六年	（外第二志望一一九）文科一六 法科一五 貿易科五五 拓殖科六	四 四 一五 七	四 六 九 五	三七	二五	一一
同 七年	（外第二志望一三七）文科一七 法科一四 貿易科七一 拓殖科二一	三 五 一五 九	三 五 一一 六	四九	四二	九
同 八年	（外第二志望七九）文科七 法科二四 貿易科七一 拓殖科二四	五 五 一九 五	三 五 七 八	五三	四二	一八

蒙古語部

年次	本科 入學志願者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治四十四年	（外第二志望 七〇）貿易科 六 拓殖科 一一	文科 九 法科 二 貿易科 六 拓殖科 一			
同四十五年	（内第二志望 六）貿易科 七	六 六 一			
大正二年	（内第二志望 六）貿易科 七	七			
同三年	（内第二志望 一一）貿易科 八	八			
同四年	（内第二志望 二一）貿易科 四	四			
同五年	（外第三志望 七三）拓殖科 八	四			
同六年	（外第二志望 五八）貿易科 七	四			
同七年	（外第二志望 三）貿易科 六	五			
同八年	（外第三志望 一〇）貿易科 一	五			
同九年	（外第二志望 一〇二）拓殖科 一	五			
同十年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十一年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十二年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十三年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			

蒙古語部

年次	本科 入學志願者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治四十四年	（外第二志望 七〇）貿易科 六 拓殖科 一一	文科 九 法科 二 貿易科 六 拓殖科 一			
同四十五年	（内第二志望 六）貿易科 七	六 六 一			
大正二年	（内第二志望 六）貿易科 七	七			
同三年	（内第二志望 一一）貿易科 八	八			
同四年	（内第二志望 二一）貿易科 四	四			
同五年	（外第三志望 七三）拓殖科 八	四			
同六年	（外第二志望 五八）貿易科 七	四			
同七年	（外第二志望 三）貿易科 六	五			
同八年	（外第三志望 一〇）貿易科 一	五			
同九年	（外第二志望 一〇二）拓殖科 一	五			
同十年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十一年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十二年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			
同十三年	（外第二志望 一一五）貿易科 一	五			

蘭羅語部

年次	本科 入學志願者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治四十四年	（外第二志望 一〇〇）貿易科 二 拓殖科 一三	四			
同四十五年	（外第三志望 六二）拓殖科 一	六			
大正二年	（内第二志望 一〇）貿易科 二	一二			
同三年	（内第二志望 一六）貿易科 一	一〇			
同四年		四			
同五年		四			
同六年					
同七年					
同八年					
同九年					
同十年					
同十一年					
同十二年					
同十三年					

蘭羅語部

年次	本科 入學志願者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治四十四年	（外第二志望 一〇〇）貿易科 二 拓殖科 一三	四			
同四十五年	（外第三志望 六二）拓殖科 一	六			
大正二年	（内第二志望 一〇）貿易科 二	一二			
同三年	（内第二志望 一六）貿易科 一	一〇			
同四年		四			
同五年		四			
同六年					
同七年					
同八年					
同九年					
同十年					
同十一年					
同十二年					
同十三年					

馬來語部

年次	本科 入學志願者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
同十四年	三七	二〇	五	七	四
同十五年	（内第二志望）一九	一〇	九	五	一〇
昭和二年	三七	二〇	五	七	四
同三年	（内第二志望）二六	一〇	四	六	四
同四年	（内第二志望）三五	一四	五	八	五
同五年	（内第二志望）六三	一二	四	六	四
同六年	（内第二志望）七六	一七	五	八	五
同七年	（内第二志望）六〇	一七	五	八	五
同八年	（内第二志望）一七	一〇	五	八	五
同九年	（内第二志望）一九	一〇	五	八	五

ヒンドスダニー語部

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
同九年	七	五	一四	一一	七	＊
同十年	四	四	一〇	一〇	九	＊
同十一年	五	五	一一	一一	一一	＊
同十二年	五	五	八	八	六	＊
同十三年	四	四	一三	一三	一二	＊
同十四年	三	三	五	五	三	＊
同十五年	一〇	七	五	六	五	＊
昭和二年	五	三	四	五	四	＊
同三年	七	四	七	八	七	＊
同四年	七	五	七	五	五	＊
同五年	一	一	五	五	四	＊
同六年	三	三	五	五	五	＊
同七年	二	二	六	六	四	＊
同八年	三	三	五	五	五	＊
同九年	八	六	一二	一二	一〇	＊

ヒンドスダニー語部

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治四十四年	一二	八				
同四十五年	（内第二志望）七	六		三	二	
大正二年	（内第二志望）八	一一				

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
同三年	(内第二志望一〇) 一四	六	四			
同四年						
同五年	(内第二志望三五) 四九	一二	五			
同六年						
同七年	貿易科 拓殖科 一六 二八	一七 八大	八			
同八年						
同九年	貿易科 拓殖科 一〇 八	七 四	五			
同十年	貿易科 拓殖科 一八	一七 四一	七四	* 一〇	* 一〇	* 三
同十一年	(外第二志望 第三志望) 一七 六八 貿易科 拓殖科 一五	五 四	三 四	* 一〇	* 六	* 一
同十二年	(外第二志望 第三志望) 三八 貿易科 拓殖科 一三 一二	六八	一三〇 三			
同十三年	(外第二志望 第三志望) 四五 貿易科 拓殖科 六 一六	一七	三			
同十四年	(外第二志望 第三志望) 貿易科 拓殖科 一四 五七	一七〇	二			
同十五年	(外第二志望 第三志望) 貿易科 拓殖科 一六 七九	八七	三五			
昭和二年	(外第二志望 第三志望) 貿易科 拓殖科 二二 七九	八七	五七			
同十年						
同十一年						
同十二年						
同十三年						
同十四年						
同十五年						
同十六年						
同十七年						
同十八年						
同十九年						
同二十年						
同二十一年						
同二十二年						
同二十三年						
同二十四年						
同二十五年						
同二十六年						
同二十七年						
同二十八年						
同二十九年						
同三十年						
同三十一年						
同三十二年						
同三十三年						
同三十四年						
同三十五年						
同三十六年						
同三十七年						
同三十八年						
同三十九年						
同四十年						
同四十一年						
同四十二年						
同四十三年						
同四十四年						
同四十五年						
大正二年						
同三年						
同四年						

年次	本科 入學志願者	本科 入學者	本科 卒業者	專修科及速成科 入學志願者	專修科及速成科 入學者	專修科及速成科 修了者
明治三十年	六	六				
同三十一年	八	三				
同三十二年	二二	一六				
同三十三年	六		三	三	三	
同三十四年	八	六	四			一
同三十五年	二三	二七	九			
同三十六年	二三	二七	一			
同三十七年	三七	二七	三	一七	一一	
同三十八年	四〇	二九	一〇	一四	七	五
同三十九年	一七	一二	一六	九	四	一
同四十年	九	七	一四	八	六	一
同四十一年	一九	一三	一〇	二一	一五	二
同四十二年	二〇	一六	二	二九	一四	二
同四十三年	一九	一四	七	一一	九	四
同四十四年	(内第二志望一八) 一七	一二	一六	一五	一〇	二
同四十五年	(内第二志望一八) 二三	一四	九	一一	七	三
大正二年	(内第二志望一二) 三〇	一〇	六	九	五	*
同三年	(内第二志望一二) 一九	四	六	七	五	*

昭和九年概況

一、教官（＊印ハ重出シタルモノ）

	教授	助教授	外國人教師	講師	外國人講師	計
英語	六		二	三	三	一四
佛語	四	一	＊一	一	一	＊一 八
獨語	三		＊一	三	一	＊一 八
露語	二	一	一	四	一	一〇
伊語	三		一			三
西語	一	一	一	一		六
葡語	二		一	一		三
支那語	一	一	＊一	一		＊一 五
蒙古語			一	一		二
馬來語			一	一		二
ヒンドゥスタニ語	一					二
陸軍修身	一		一			二
國語	二					二
歷史	＊一			一		＊一 二
經濟	一			一		二
言語學				一		一
哲學	＊二			一		＊一 二
教育學				一		一
社會學				一		一
法律	＊二			一		＊一 四
商業	二					二
商業實務（商業實務事情）	＊一			二		＊一 三
農業	二			一		二
殖民（殖民地事情）	＊一			一		＊一 一
體操	＊一			一		＊一 一
計	四〇	七	一三	三二	六	九七

	英語	佛語	獨語	露語	伊語	西語	葡語	支那語	蒙古語	馬來語	ヒンドゥスタニ語	陸軍修身	國語	歷史	經濟	言語學	哲學	教育學	社會學	法律	商業	商業實務（商業實務事情）	農業	殖民（殖民地事情）	體操	計
同五年																										
同六年																										
同七年																										
同八年																										
同九年																										
同十年																										
同十一年																										
同十二年																										
同十三年																										
同十四年																										
同十五年																										
昭和二年																										
同三年																										
同四年																										
同五年																										
同六年																										
同七年																										
同八年																										
同九年																										

二、昭和九年三月本科卒業者、選科修業者、專修科及速成科修了者數

語學別 ＼ 科別		本科卒業者	選科修業者	專修科修了者	速成科修了者	計
英語部	文法	一三	四	二〇		五三
	文法貿	七一				
	文法貿	一〇				
	文法貿	九				
	文法貿	八				
	文法貿	八				
	文法貿	五一				
	文法貿	二				
	文法貿拓	八	三	一九		四六
	文法貿拓	一				
佛語部	文法					二七
獨語部	文法					六
露語部	文法貿					二四
伊語部	文法貿拓					六
西語部	文法	四				五三
	文法貿	四				一三
	文法貿拓	一〇				二三
葡語部	文法貿拓	四	一	一		六
支那語部	文法	五				五三
	文法貿	一三				
	文法貿拓	六	四	四		一三
馬來語部	文法貿拓	八				一三
	文法貿拓	八				
	文法貿拓	七				
ヒンドスタニー語部	文法貿拓	五				一三
計		一六九	一九	八二	一九	二八九

備考　表中文ハ文科（文學）法ハ文科（法律）貿ハ貿易科拓ハ拓殖科ノ略ナリ

三、生徒現員（昭和九年四月調）

部 ＼ 學年 ＼ 科		本科 文科	本科 貿易科	本科 拓殖科	選科	專修科	速成科	合計
英語部	第四學年	一七	一七		一			三四
	第三學年	一三	九		一			三三
	第二學年	一七	一五		二	三五		五九
	第一學年	一七	一七		一			三五
佛語部	第四學年	一三	一三		二			二九
	第三學年	一八	八		一			二六
	第二學年	一四	一四		一			一七
	第一學年	一一	九		二			二二
獨語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
露語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
伊語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
西語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
葡語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
支那語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
蒙古語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
馬來語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
ヒンドスタニー語部	第四學年	一二	一二		二			二八
	第三學年	一二	一二		一			一四
	第二學年	一二	一二		二			二七
	第一學年	一二	一二		一			一四
計		二九八	二七	一〇〇	三一	三八〇	一〇	七二八

備考　表中※印ハ本年度ニ就テ該級ナキニ付休學ヲ命ジタルモノ

一　東京外國語學校校友會規則

第一章　名稱及目的

第一條　本會ハ東京外國語學校校友會ト稱ス

第二條　本會ハ會員ノ交誼ヲ厚フシ心身ヲ鍛錬シ且校風ヲ振作スルヲ以テ目的トス

第二章　會員

第三條　本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

一、正會員　　一、特別會員

一、賛助會員　　一、名譽會員

第四條　本校本科生及ヒ選科生及本校內臨時教員養成所生徒ハ正會員タルヘキモノトス

第五條　本校職員ヲ特別會員トス

第六條　本校卒業者及本校內臨時教員養成所卒業者ヲ賛助會員トス

第七條　本校ニ緣故アリ本會ノ目的ヲ賛成スル者ヲ會長ノ推薦ニヨリテ名譽會員トス

第三章　部門

第八條　本會ニ左ノ六部ヲ置ク

第一部　武術部

第二部　陸上運動部

第三部　水上運動部

第四部　文藝部

第五部　辯論部

第六部　語學大會

第四章　役員

第九條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

但必要ノ場合ハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

會長	一名	副會長　一名
部長	六名	副部長　六名
評議員	十五名以內	幹事　三十九名（內譯、第一部四名、第二部七名、第三部九名、第四部六名、第五部五名、第六部八名）
委員	各級一名	
錄事	一名	主計　一名

第十條　會長ハ東京外國語學校長之ニ當ル

第十一條　會長ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス

第十二條　副會長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス

第十三條　副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル

第十四條　部長及副部長ハ委員會ニ於テ特別會員中ヨリ選擧シ會長之ヲ囑託ス

第十五條　部長ハ各部ノ事務ヲ掌理シ副部長ハ部長ヲ補佐シ部長事故アルトキハ之ニ代ル
第十六條　評議員ハ特別會員及賛助會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
第十七條　評議員ハ會長ノ諮問ニ應シ本會ノ重要ナル事項ヲ審議ス
第十八條　幹事ハ委員會ニ於テ正會員中ヨリ選擧シ會長之ヲ任命ス
第十九條　幹事ハ部長及副部長ヲ輔ケテ各部ノ事務ヲ處理ス
第二十條　委員ハ各級ヨリ一名ヲ互選シ本會一切ノ事項ヲ評決ス
第二十一條　主計ハ本校ノ會計課員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會一切ノ出納ヲ掌ル
第二十二條　錄事ハ本校事務員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會ノ記錄ヲ掌ル
第二十三條　本會役員ノ任期ハ滿一ケ年トス
但每年四月ヲ以テ任期ノ始トス
第二十四條　各役員會ハ役員ノ半數以上ノ出席者アルニアラサレハ成立セサルモノ

第五章　役員會

第二十五條　役員會ヲ分チテ評議員會、部長會、幹事會及委員會トス
第二十六條　各役員會ノ細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六章　會計

第二十七條　本會々計年度ハ每年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモノトス
第二十八條　次年度ノ豫算ハ每年二月各部幹事之ヲ編成シ部長會ノ審定ヲ經テ委員會ノ議ニ附シ會長ノ認可ヲ經テ決定ス
第二十九條　正會員ハ入會金貳圓及會費年額八圓ヲ納ムヘシ
但入會金ハ入學ノ際ニ之ヲ納メ內金壹圓ヲ基本金トス會費ハ三回ニ分チ第一學期金五圓第二學期金貳圓第三學期金壹圓ヲ授業料ト同時ニ納ムヘシ
第三十條　特別會員ハ每月俸給月額百五十分ノ一（外國人ハ二百分ノ一）ヲ寄附ス
第三十一條　名譽會員及賛助會員ハ會費ヲ納ムル事ヲ要セス
第三十二條　本會ノ決算ハ六月末日迄ニ委員會ニ報告シ其承認ヲ受クヘシ

第七章　基本金

第三十三條　本會ハ其基礎ヲ鞏固ニシ事業ノ發達ヲ圖ランガ爲ニ基本金ヲ蓄積ス
第三十四條　本會基本金ハ特定收入ヲ以テ之ニ充ツ
第三十五條　基本金ハ之ヲ通常經費ニ流用スルヲ得ス
但利子ハ當分ノ內基本金ニ繰入ルヽモノトス
第三十六條　有志者ヨリノ寄附ハ會長ノ承認ヲ經テ受納シ之ヲ基本金中ニ繰入ル

第八章　東京外國語學校購買組合

第三十七條　本會ニ東京外國語學校購買組合ヲ附設ス
第三十八條　東京外國語學校購買組合ノ規約ハ別ニ之ヲ定ム

第九章　規則改正

第三十九條　本會規則ハ委員會ノ決議ニヨリ會長ノ認可ヲ經テ改正スル事ヲ得

（附則）　本規則ハ大正七年九月十一日ヨリ全部施行ス

（大正十三年三月、大正十五年四月、昭和五年三月、昭和七年九月改正）

二　東京外國語學校同窓會規則

名稱

第一條　本會ハ東京外國語學校同窓會ト稱ス

目的

第二條　本會ハ會員相互ノ親睦ト福祉トヲ圖リ且母校ノ堅實ナル發展ヲ期スルヲ以テ目的トス

會員及會費

第三條　本會會員ヲ分チテ正會員、特別會員、名譽會員ノ三種トス

東京外國語學校本科及同校附設臨時教員養成所ノ卒業者ハ入會ノ手續ヲ須ヒスシテ正會員タルモノトシ、半途退學者若シクハ選科、別科、專修科、速成科又ハ東洋語ノ速成科ノ出身者ハ本人ノ希望又ハ會員ノ推薦ニヨリ正會員タル事ヲ得

母校在職ノ教職員ニシテ正會員ニ非サル者ヲ特別會員トス

母校ニ關係アル者ニシテ特ニ委員會ヨリ推薦セラレタル者ヲ名譽會員トス

第四條　正會員ハ會費トシテ毎年金壹圓ヲ四月末日迄ニ納付スルヲ要ス

但シ臨時會費ヲ徵收スルコトアル可シ

一時ニ金貳拾五圓以上ヲ納付シタルモノハ爾後ノ會費ヲ納付スルヲ要セス

第五條　會員ニシテ本會ノ名譽ヲ毀損スル行爲アリタル者ハ委員會ノ決議ヲ經テ之レヲ除名ス（除名セラレタルモノノ既納ノ會費ハ之ヲ返附セス）

役員

第六條　本會ニハ左ノ役員ヲ置ク

一、委員　一、幹事　一、會計審査員

第七條　委員ハ總會ノ際正會員中ヨリ各語部毎ニ五名以内ヲ互選シ、幹事ハ委員中ヨリ十二名ヲ、會計審査員ハ三名ヲ互選ス

第八條　委員ハ委員會ヲ組織シ委員長ヲ互選ス

第九條　委員長ハ隨時委員會ヲ召集シ會務ヲ協議セシム

第十條　幹事ハ委員長ノ決議ニ基キ一般會務ヲ分掌ス

會計ヲ分擔スル幹事ハ三名トス

第十一條　會計審査員ハ一般會計ヲ審査スルモノトス

第十二條　役員ノ任期ハ二ケ年トシ再選ヲ妨ケス、但シ會計ヲ分擔スル幹事ノ任期ヲ一ケ年トシ重任スルヲ得ス

事業

第十三條　本會ハ毎年四月東京ニ於テ總會ヲ開キ會務ノ報告其他本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル諸般ノ協議ヲナス、必要ト認ムル場合ニハ委員會ノ決議ニ依リ臨時總會ヲ開ク事ヲ得、總會ノ費用ハ出席者ヨリ臨時ニ之ヲ徴收スル事ヲ得

第十四條　總會ニ於ケル議事ノ決議ハ出席正會員過半數ノ贊同ヲ要ス

第十五條　本會ハ會報及會員名簿ヲ毎年一回會員ニ配布ス

第十六條　本會ハ其目的ヲ達センカ爲メ臨時必要ナル諸種ノ機關ヲ設クルコトヲ得

會　務

第十七條　本會ノ會務年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月末日ニ終ル

第十八條　會務ハ庶務、文書、會計ノ三部ニ分チ幹事之レヲ分擔ス

第十九條　本會ハ會務ヲ處理スル爲メ有給ノ事務員ヲ雇用スルコトヲ得

會　計

第二十條　本會ノ經常費ハ會費及基本金ノ利子ヲ以テ支辨ス但シ當分ノ內基本金ノ利子ハ之レヲ基本金ニ繰入ルル

第二十一條　毎年度ノ剩餘金ハ之レヲ基本金ニ繰入ルルモノトス

第二十二條　寄附金ハ寄附者ニ於テ特ニ其用途ヲ指定セルモノノ外ハ之レヲ基本金ニ編入ス

第二十三條　毎年度ノ會計決算ハ會計審査員ノ審査ヲ經タル後之レヲ次年度ノ總會ニ於テ報告シ且ツ之レヲ會報ニ揭載ス

第二十四條　會費納附者及金品寄附者ノ氏名ハ其ノ金額又ハ品目ト共ニ之レヲ會報ニ揭載ス

基本金

第二十五條　本會ニハ基本金ヲ置ク

基本金ハ經常費ノ剩餘金及寄附金ヲ以テ之レニ充ツ

第二十六條　基本金ハ總會ノ決議ヲ經ルニ非サレハ之レヲ使用スルコトヲ得ス

支　部

第二十七條　本會ハ連絡ニ資スル爲メ各地ニ支部ヲ置ク

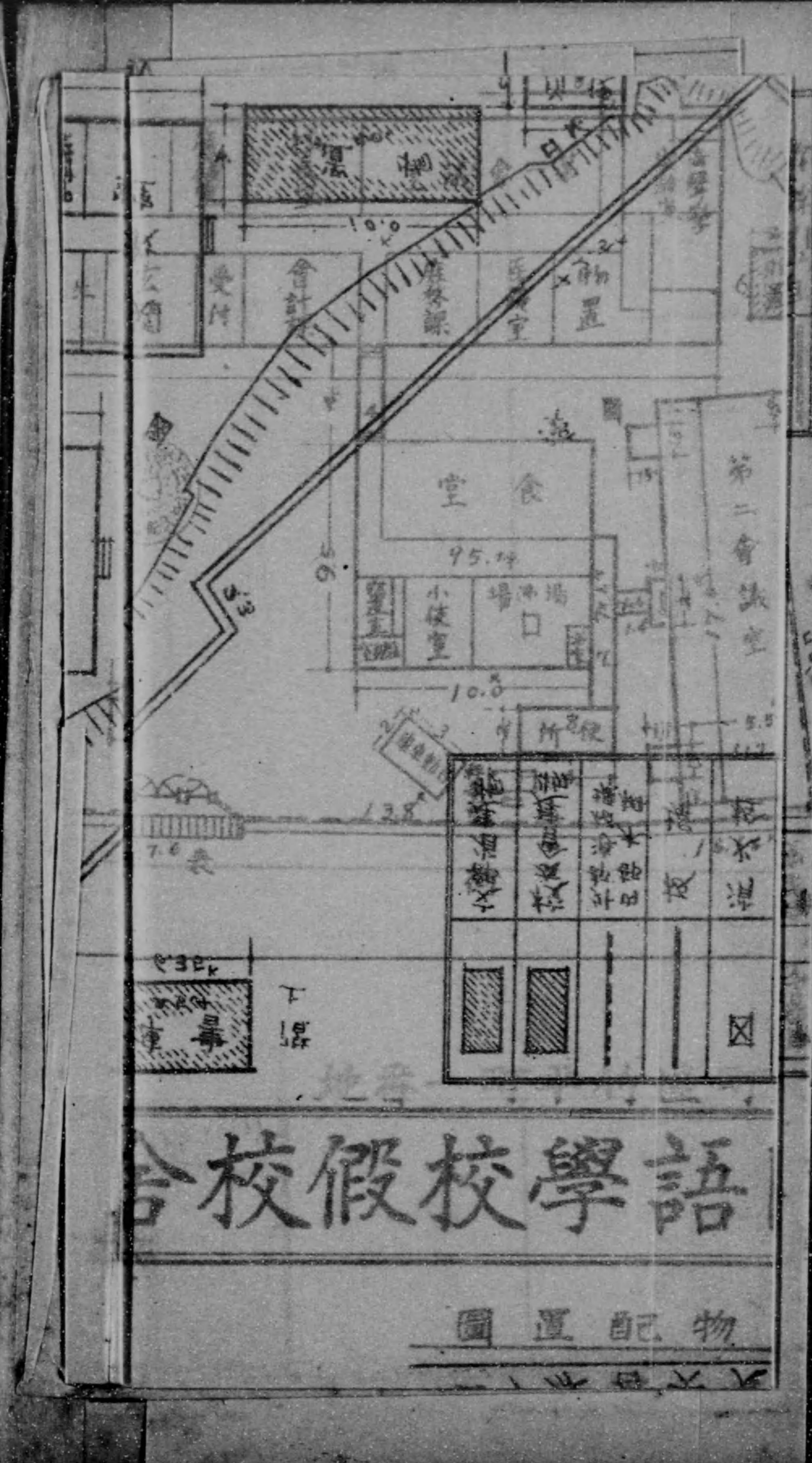
支部規則ハ本則ニ準シ各地適宜ニ之レヲ定ム

規則變更

第二十八條　總會ノ決議ニヨルニ非サレハ本規則ヲ變更スルコトヲ得ス

附　記

本會ノ事務所ハ當分ノ內東京外國語學校內ニ置ク

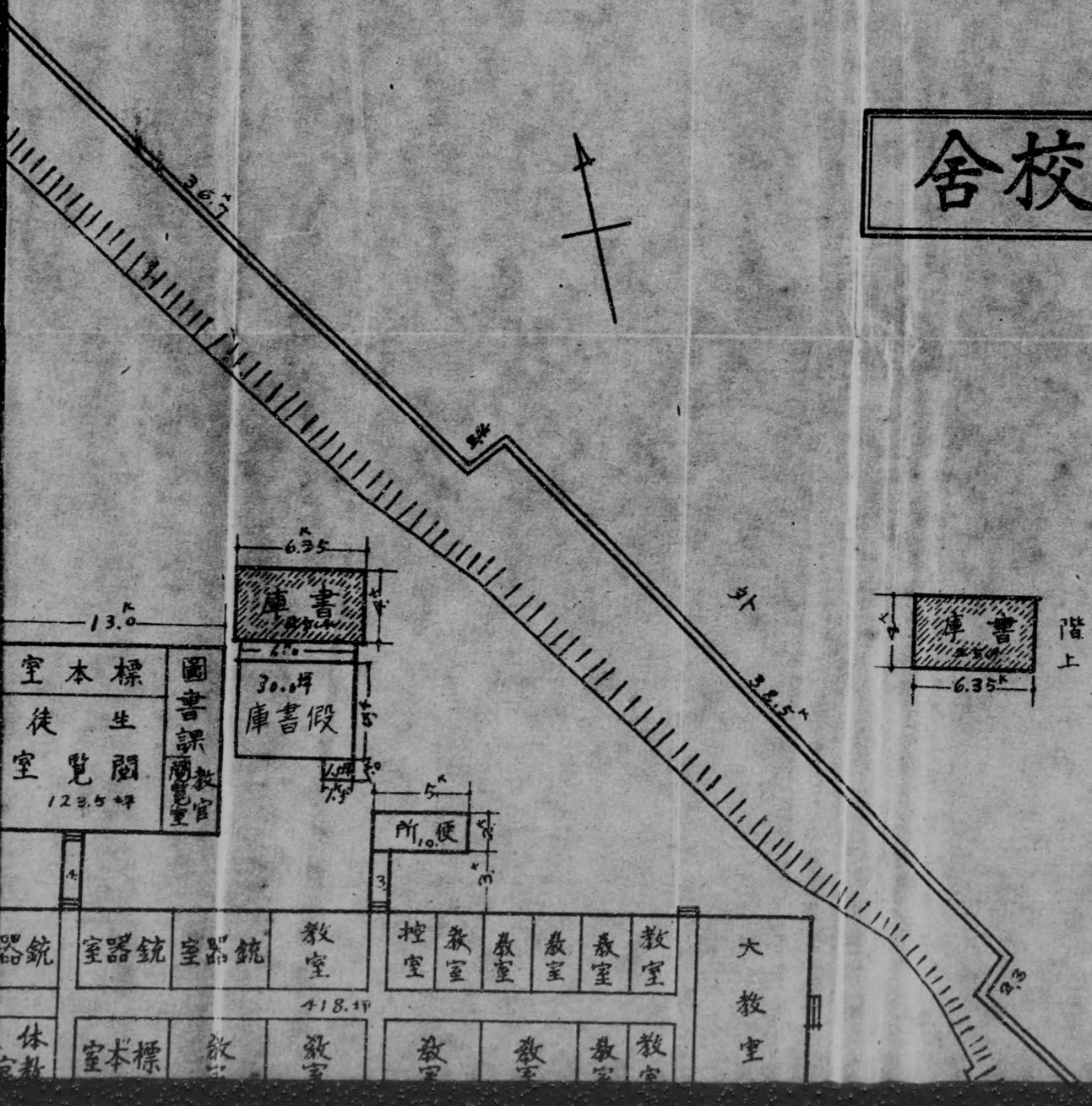

語學校假校舍
物配置圖
食堂
第二會議室
小使室
會計
受付
庶務課

東京市麹町區竹平町一番地

東京外國語學校假校舍

建物配置圖

縮尺六百分ノ一



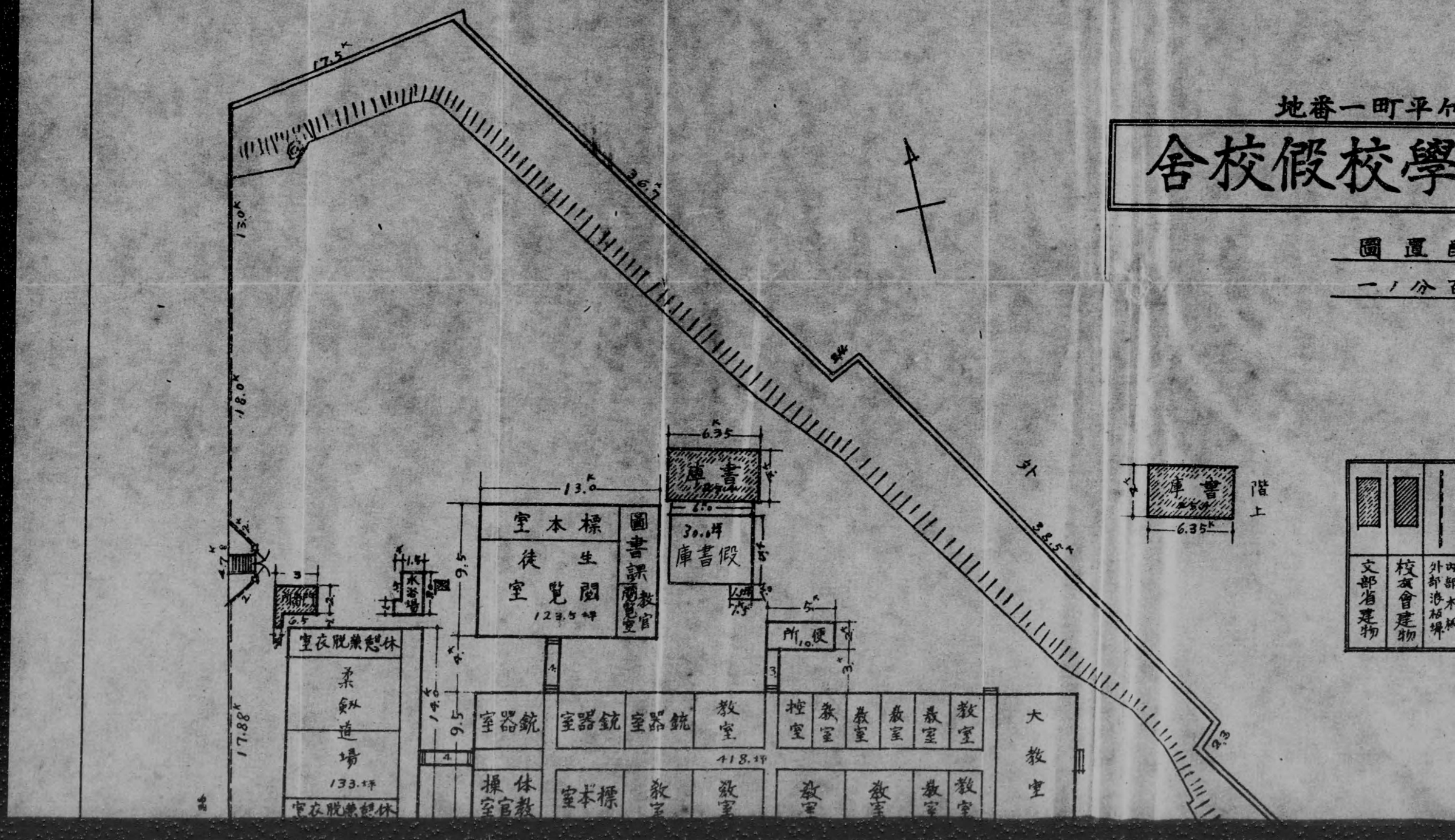
凡例	
区	消火栓
	板塀
	内部木柵外部洋板塀
	校友會建物
	文部省建物

地番一町平

學校假校舍

圖置

一/分



凡例

図	消火栓
	板塀
	内部木柵 外部混凝土塀
	校舎會建物
	文部省建物

庫書 6.35K

庫書 階上 6.35K

庫書假 30.0坪

圖書課 教官 閲覧室

所便 10.0K

大教室

教室 控室 教室 教室 教室 教室 教室 418.3坪

教室 教室 教室 教室 教室 教室 教室 598.5坪

教室 教室 教室 教室 教室 教室 控室 印刷室 タイプライター室 630.0K

教室 教室 教室 教室 應接室 教官室 應接室 校長室 第一會議室 712.5坪

教室 教室 教室 教室 教官讀書室 生徒課 教務課 玄関 受付 會計課 庶務課 医務室 物置 音響實驗室 750.0K 380.0K

講堂 大教室 附属室 361.1坪 大教室 附属室 生徒相談所

食堂 95.1坪 小使室 湯沸場 湯口 第二會議室

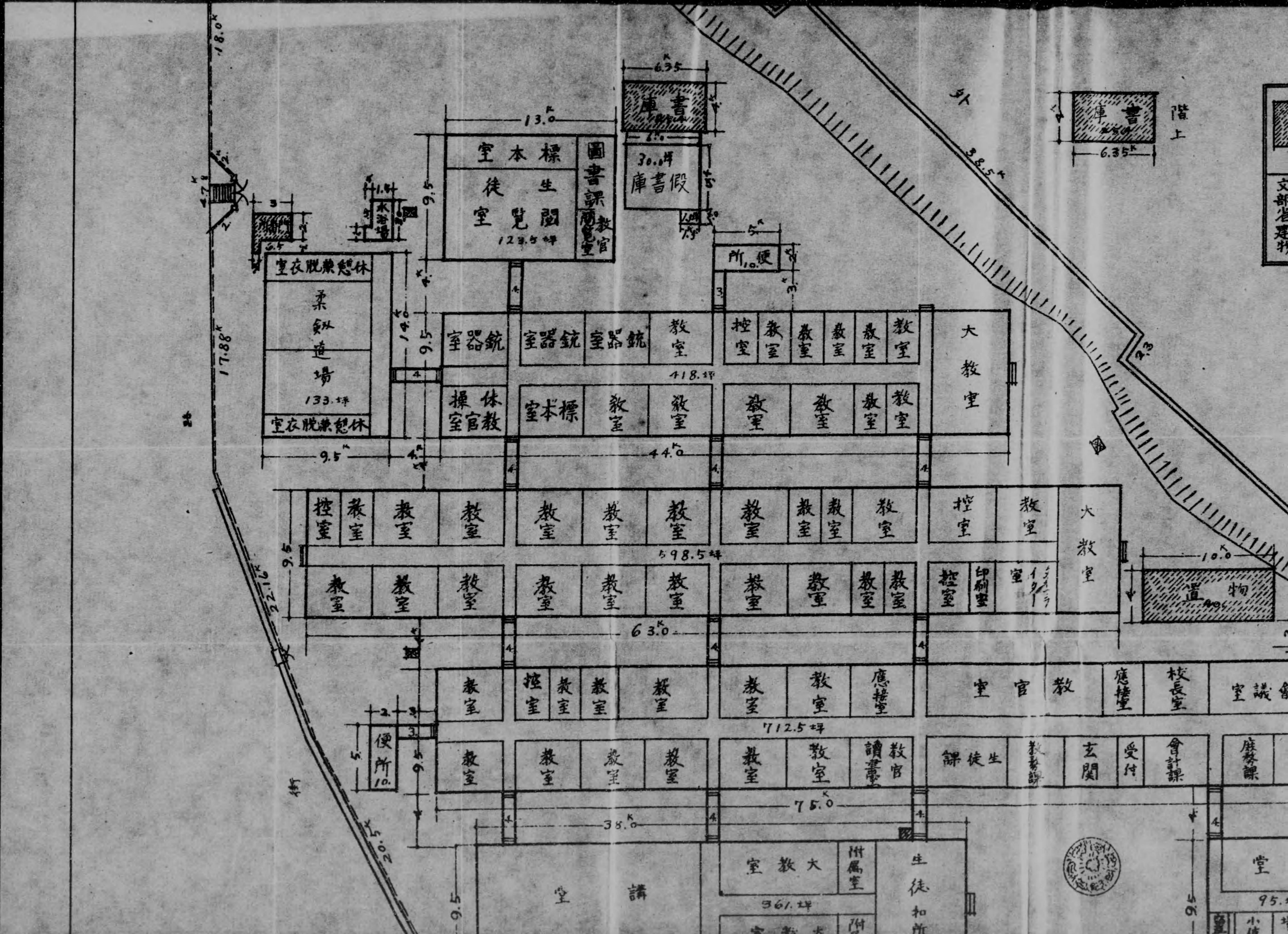
物置 95.1坪 9.5K 10.0K

物置 6.0K

所便 8.0K

10.0K 置物

42.5K 43.3K 38.5K 32 20.5K



標本室
生徒閲覧室
123.5坪
圖書課 教官閲覧室
書庫
6.35
假書庫
30.0坪
13.0
便所
休憩兼脱衣室
柔剣道場
133坪
水浴場
銃器室
教室
控室
大教室
418.5坪
体操教官室
44.0
598.5坪
印刷室
63.0
712.5坪
應接室
教官室
校長室
會議室
生徒課
教務課
玄関
受付
會計課
庶務課
75.0
38.0
講堂
附属室
361坪
書庫
階上
文部省建物
38.5
17.88
22.16
20.5
18.0
9.5
10.0

教室 教室 教室 教室 教室 教官室 第一會議室 音樂教室

712.5坪

教室 教室 教室 教室 教官讀書室 生徒課 教務課 玄關 受付 會計課 廢務課 醫務室 物置

75.0K

38.0K

講 大教室 附屬室 生徒控所

361.坪

大教室 附屬室

食堂

95.坪

小使室 湯沸場 湯口

第二會議室

112.6坪

物置 95.坪

9.5K 10.0K 20.5K 3.2

10.0K 9.0K 5.5K 13.8K 16.66K

便所 自轉車置場 自轉車置場 理髮更衣所 門衛所 門 7.0 表

3.5 7.坪 39.0K

路 街

教室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
712.5坪
便所10.
教室
教室
教室
教室
教室
教室
教官讀書室
生徒課
教務課
玄関
受付
會計課
厩務課
医務室
75.0
38.0
講堂
大教室
附属室
361.坪
大教室
附属室
生徒扣所
食堂
95.坪
小使室
湯沸場
洗面所
10.0
10.34
理髪所
教師控室
教師控室
35
門
7.坪
3
練兵場
13.8
門
7.6
表
路
街

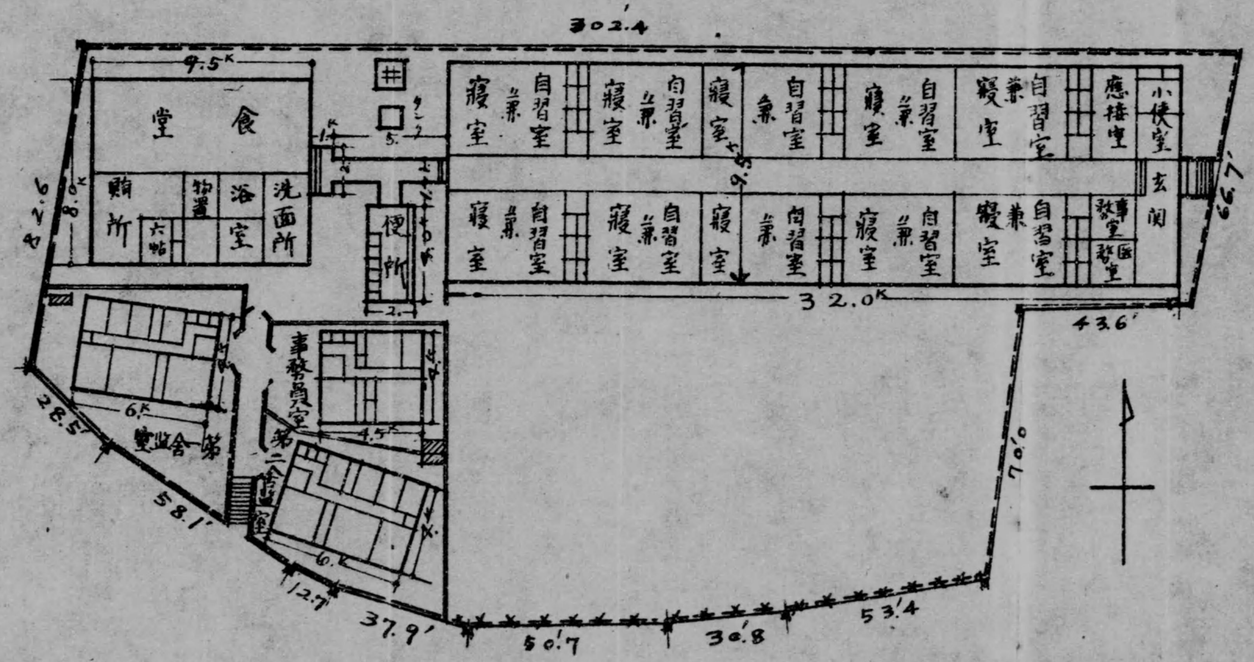
第二十四号臨時小学校假寄宿舎敷地平面図

国外宗教

東京外國語學校假寄宿舍日新學寮

縮尺六百分之一

敷地總面積　千參拾四坪〇合七勺
建物總坪數　四百六拾貳坪

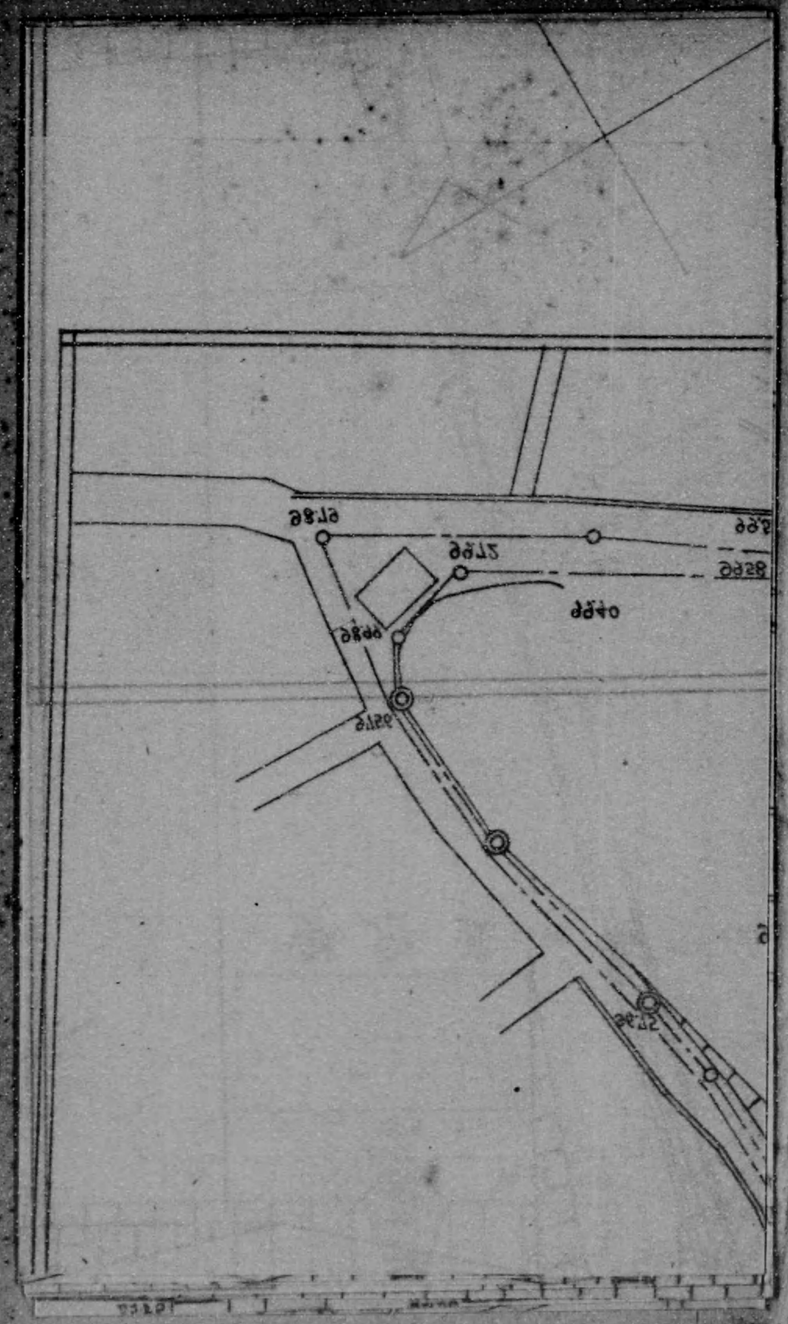


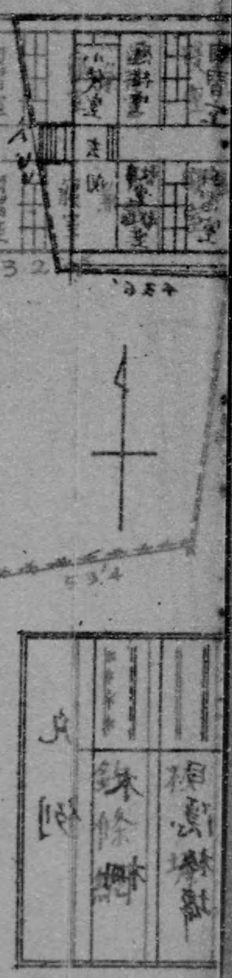
凡例

木柵	
目隠板塀	
板塀	
鉄條網	

東京外國語學校第貳回寄宿舍日誌

建物敷地總坪數 四百六拾壹坪
內建坪數 百參拾四坪〇合十分





東京外國

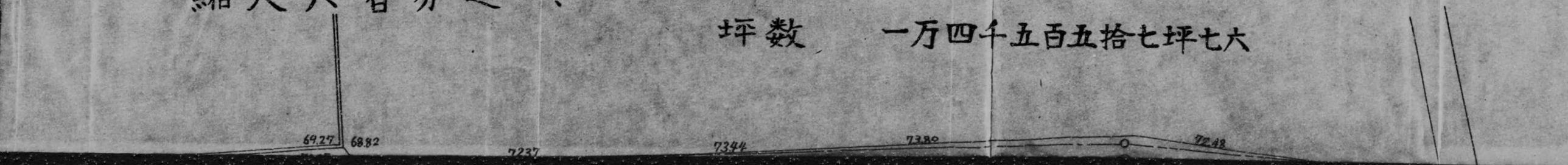
縮

京外國語學校敷地圖

瀧野川區西ヶ原町四四五ノ三、
四六三ノ一、
六五四ノ三、

縮尺六百分之一、

坪數　一万四千五百五拾七坪七六

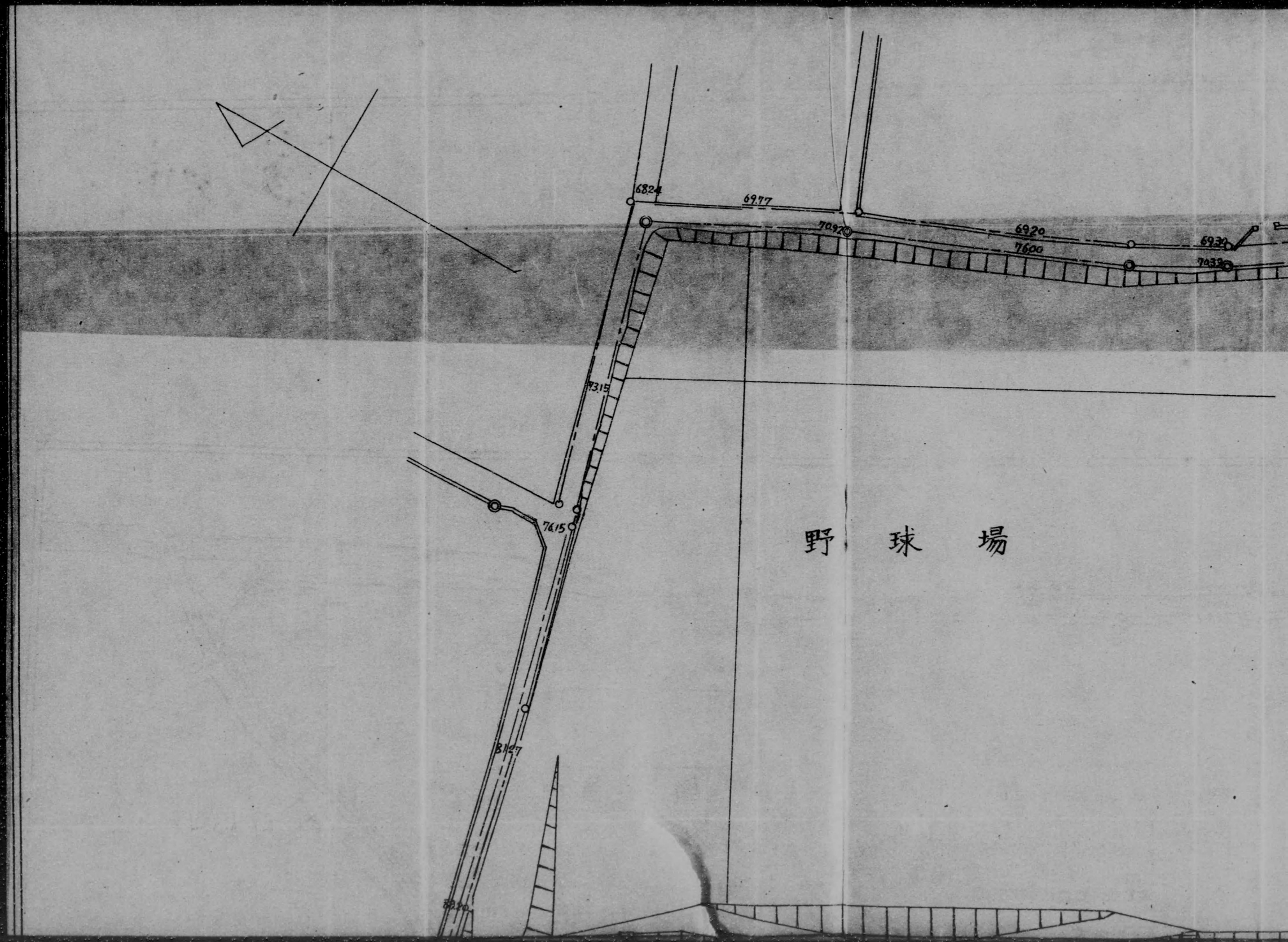


校敷地圖

瀧野川區西ヶ原町四四五ノ三、
四六三ノ一、
六五四ノ三、

一万四千五百五拾七坪七六 坪数

之一、


野　球　場
68.24
69.77
70.92
69.20
76.00
69.30
70.32
73.15
76.15
B.M.7

四六三ノ一、
六五四ノ三、

宿尺六百分之一、

坪数　一万四千五百五拾七坪七六

陸上競技場

蹴球場

77.60

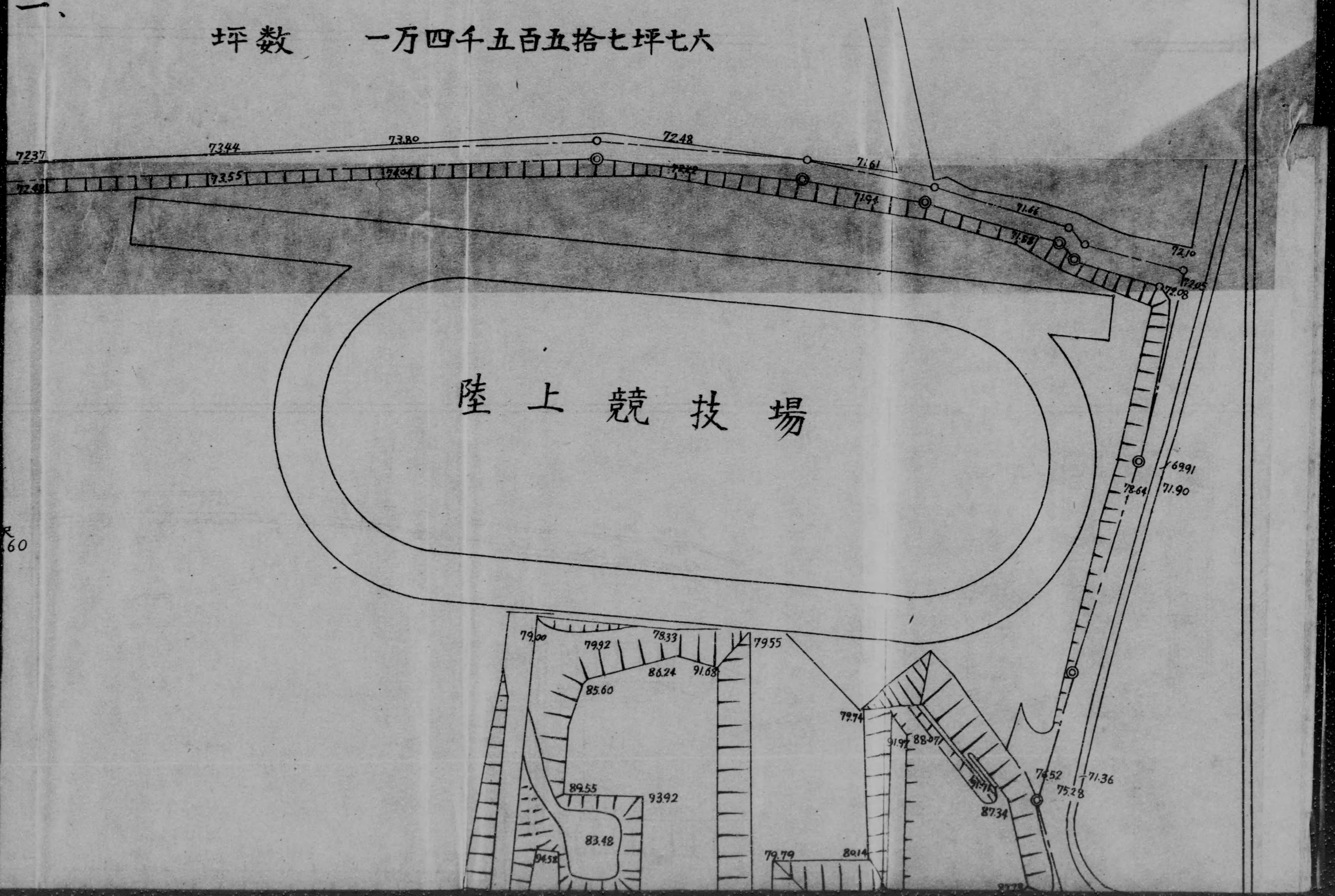
69.27 68.82 70.05 70.05 72.37 72.48 73.44 73.55 73.80 74.04 72.48 72.29 71.61 71.94 71.66 71.88 72.10 72.05 72.08 69.91 78.64 71.90

79.00 79.92 78.33 79.55 86.24 91.68 85.60 89.55 93.92 83.48 94.58 79.74 91.97 88.77 87.34 79.79 80.14 74.52 75.28 71.36

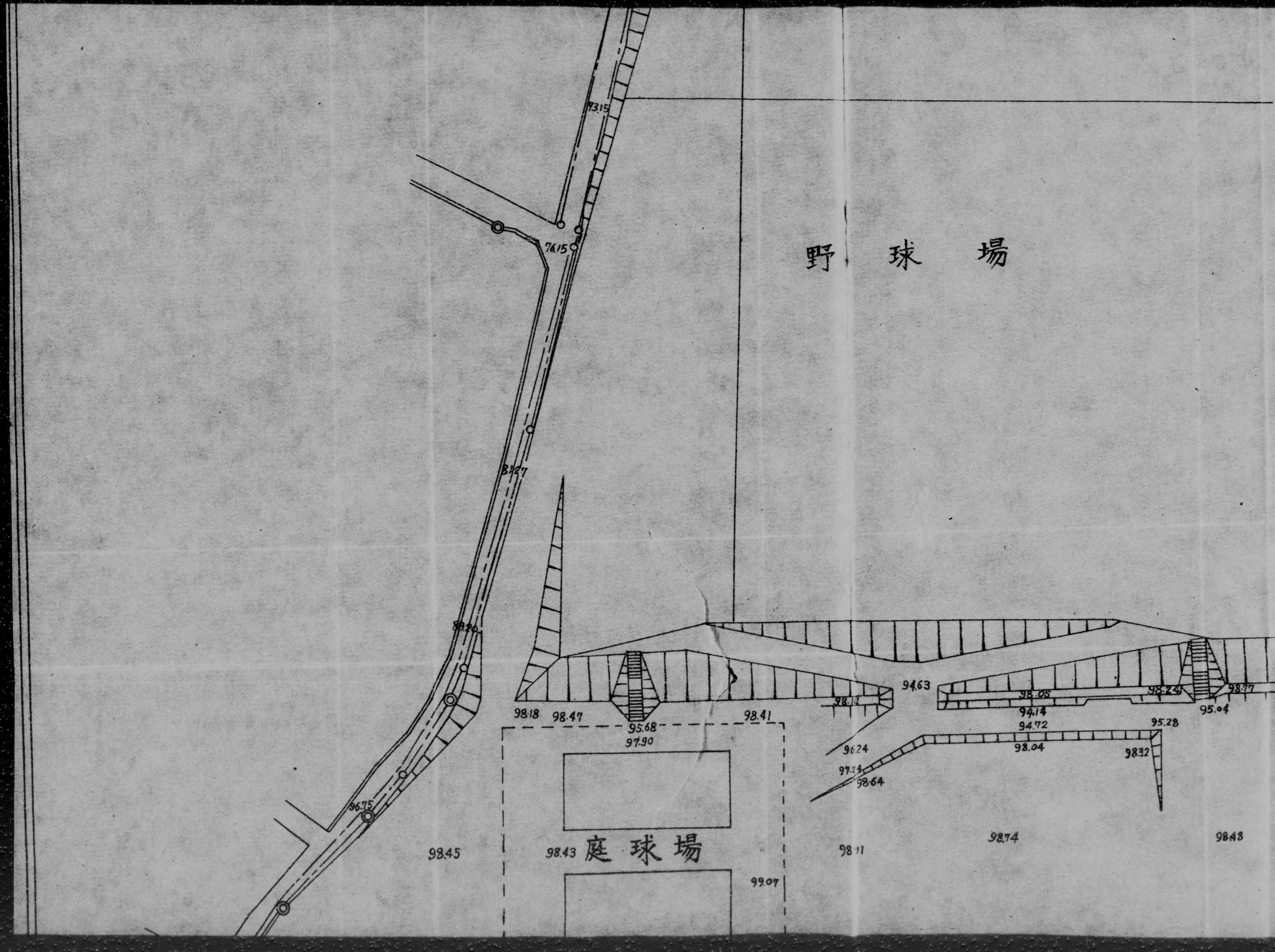
四六三ノ一、
六五四ノ三、

一、

坪数　一万四千五百五拾七坪七六



野　球　場


97.15
76.15
B427
89.20
96.75
98.18
98.47
95.68
97.90
98.41
98.14
94.63
98.05
94.14
94.72
98.04
98.24
98.77
95.04
95.28
98.32
96.24
97.24
98.64
98.45
98.43
庭球場
99.07
98.11
98.74
98.48

野　球　場

蹴　球　場

77.60

98.41
98.14
94.63
98.05
94.14
98.24
94.72
98.77
95.04
95.28
98.04
98.32
96.24
97.24
98.64
100.28
100.27
97.77
99.87
98.13
99.05
97.25
99.34
99.46
99.21
97.13
92.36
96.21
98.91
98.74
98.48
98.40
98.16
97.30
99.07

球　場

77.60

陸上競技場

79.00 79.92 78.33 79.55 86.24 91.68 85.60

89.55 93.92 83.48 94.58 95.35 97.78

99.05 99.34 99.21 99.36 99.41 93.27 97.25 99.46 97.13 96.21 95.41

96.48 98.29 96.81 77.83 80.00 80.19

80.86 80.86 80.80 100.05 98.86

99.00 98.16 97.30

79.74 91.97 88.07 87.34

69.91 78.64 71.90

74.52 71.36 75.28

79.79 80.14 94.57 92.01

87.28 78.37 88.02 80.76

97.99 95.82 96.59 84.33 84.04 80.11

89.93 88.70 87.97 88.68

例　凡

境　境　土　階　隧　水

庭球場

98.45
98.43
98.41
98.74
98.48
98.91
99.07
98.18
98.47
95.68
97.90
98.14
94.63
98.05
98.24
98.77
94.14
94.72
95.28
95.04
96.24
97.24
98.64
98.04
98.32
96.75
97.56
98.99
99.40
99.72
99.58
99.53
100.36
100.39
99.68
98.79
99.94
99.99
100.17
99.97
99.93
99.17
100.29
100.01
100.03

庭球場

95.68
97.90
98.41
98.14
96.24
97.24
98.64
94.63
98.05
94.14
94.72
98.04
98.24
95.28
98.32
98.77
95.04
100.28
100.27
97.77
99.87
98.13
99.05
97.25
99.34
99.46
99.21
97.13
98.91
98.74
98.48
98.40
99.00
98.16
99.07
99.68
99.94
99.99
100.17
99.97
99.93
99.19
100.20
100.01
100.03
99.22
99.72
99.67
98.96
BM
100.00
99.21
98.97

99.05 99.34 99.21 99.36 99.41 93.27
97.25 99.46 97.13 96.21 95.41
99.87
98.13
98.40 99.00 98.16 97.30
96.48
98.29 98.81
77.83 8.00 80.19
80.86
80.86 80.80
98.86
100.05
97.99 95.82
88.02 80.76
96.59
84.33
84.04
80.11
89.03
88.70 87.97
88.68
96.84
96.84
96.84
99.05
98.97
98.21
99.72
99.67 98.96
M
0.00

例 凡

水槽	隧道	階段	土坡	境界石	境界杭

昭和九年十一月十七日印刷
昭和九年十一月二十日發行

東京市麹町區竹平町一番地

東京外國語學校

電話丸ノ内(23)一一六六番
　　一一七七番
　　三二二番

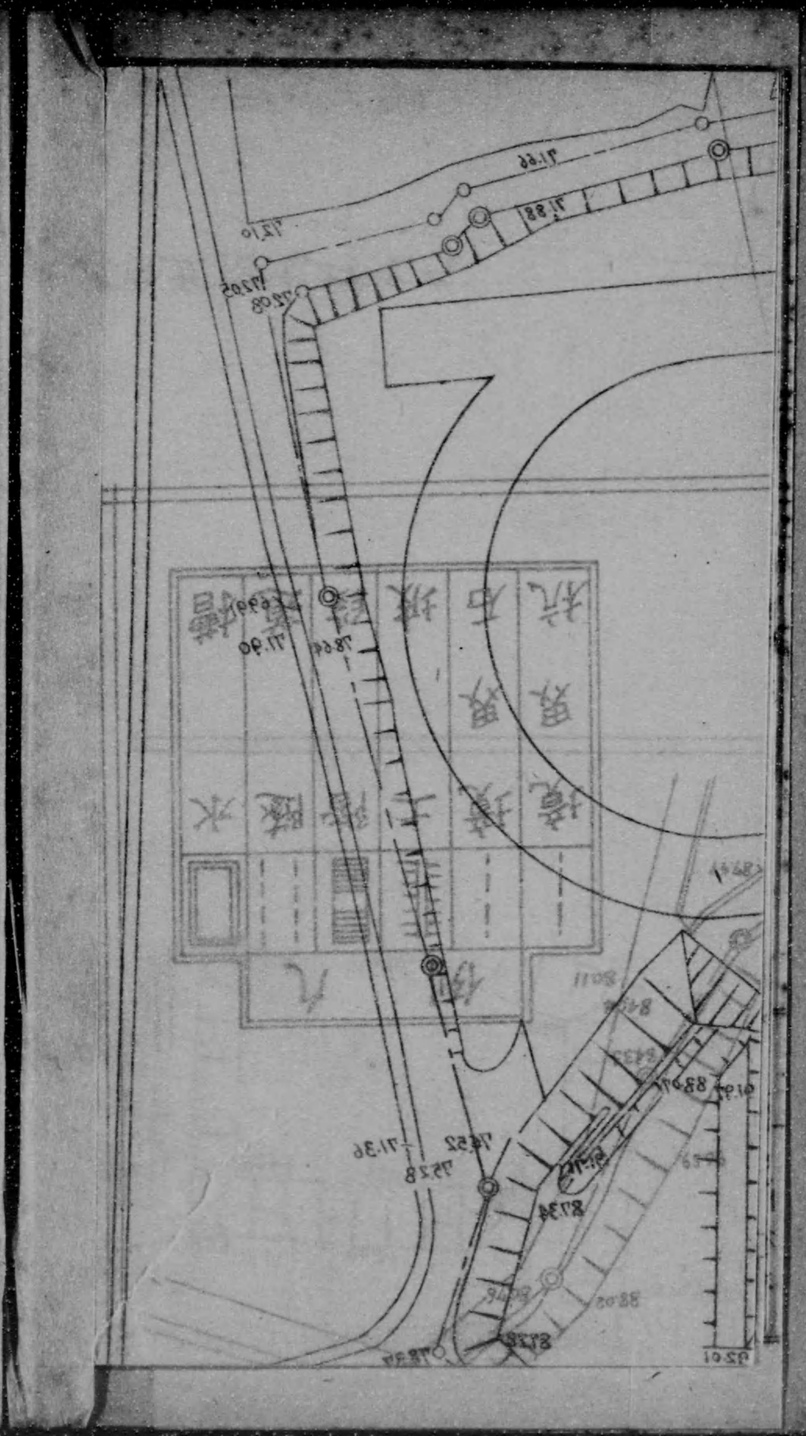
東京市芝區田村町三丁目七番地一

印刷者　小林繁次郎

東京市芝區田村町三丁目七番地一

印刷所　小林印刷所

電話芝八四三番



293.5
1